

長岡工業高等専門学校

研究業績目録

No.50

(2014.10-2015.9)

2015

凡 例

1. 本目録は、2014年10月から2015年9月までに発表された、長岡工業高等専門学校の研究業績である。なお、2014年10月以前に発表されたもので、「長岡工業高等専門学校研究業績目録 No.49 2014」に収録されなかったものも一部含まれている。
2. 業績の配列は、一般教育科（文科・理科・体育）、機械工学科、電気電子システム工学科、電子制御工学科、物質工学科、環境都市工学科および教育研究技術支援センターの順とした。
3. 個々の配列は、人名の五十音順とした。
4. 個人別番号の前に付けた☆は査読付を表す。

一般教育科（文科）

市村 勝己

1 【講演】 市村勝己：「海外取引 四方山話」，平野産業(株)会議室，長岡 IT 事業組合，2014.10.29

☆2 【原著論文】 土田泰子，大湊佳宏，占部昌蔵，大森理聡，米崎啓和，市村勝己：「長岡高専における英語多読実践と教育効果に関する研究」，全国高等専門学校英語教育学会研究論集，第34号，pp.39-48，2015.3

占部 昌蔵

☆1 【原著論文】 土田泰子，大湊佳宏，占部昌蔵，大森理聡，米崎啓和，市村勝己：「長岡高専における英語多読実践と教育効果に関する研究」，全国高等専門学校英語教育学会研究論集，第34号，pp.39-48，2015.3

2 【口頭発表】 土田泰子，大湊佳宏，占部昌蔵，大森理聡，米崎啓和，木村博子：「長岡高専における英語多読実践と教育効果に関する研究」，平成26年度全国高等専門学校英語教育学会研究大会，国立オリンピック記念青少年総合センター，p.17，2014.9.13

大湊 佳宏

1 【口頭発表】 土田泰子，大湊佳宏，占部昌蔵，大森理聡，米崎啓和，木村博子：「長岡高専における英語多読実践と教育効果に関する研究」，平成26年度全国高等専門学校英語教育学会研究大会，国立オリンピック記念青少年総合センター，p.17，2014.9.13

2 【口頭発表】 河谷諒平，和田元輝，竹部啓輔，佐藤秀一，大湊佳宏，土田泰子：「英語多読教育支援システムの改良(2)―クライアントサイドの開発―」，第20回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集，p.B-13，2015.1.10

☆3 【原著論文】 土田泰子，大湊佳宏，占部昌蔵，大森理聡，米崎啓和，市村勝己：「長岡高専における英語多読実践と教育効果に関する研究」，全国高等専門学校英語教育学会研究論集，第34号，pp.39-48，2015

大森 理聡

1 【著書】 水戸直和編著，大森理聡，永井大円：「ステップワイズ4」，文英堂，2015.2

2 【著書】 水戸直和編著，大森理聡，永井大円：「ステップワイズ5」，文英堂，2015.4

☆3 【原著論文】 大森理聡：「中学校英語教科書における非英語母語話者の取り扱いについて―高専新入生が学んだ教科書の分析―」，高専教育，38，2015.3

☆4 【原著論文】 土田泰子，大湊佳宏，占部昌蔵，大森理聡，米崎啓和，市村勝己：「長岡高専における英語多読実践と教育効果に関する研究」，全国高等専門学校英語教育学会研究論集，第34号，pp.39-48，2015.3

☆5 【原著論文】 田中真由美，大森理聡：「新課程版高校検定教科書における英検 Can-do リストと関連のあるタスク」，EIKEN BULLETIN，26，pp.191-205，2014.12

6 【口頭発表】 大森理聡，田中真由美：「高等学校英語教科書採択率とタスク数の関係」，日本教科教育学会全国大会論文集，40，pp.200-201，2014.10

7 【口頭発表】 土田泰子，大湊佳宏，占部昌蔵，大森理聡，米崎啓和，木村博子：「長岡高専における英語多読実践と教育効果に関する研究」，平成26年度全国高等専門学校英語教育学会研究大会，国立オリンピック記念青少年総合センター，p.17，2014.9.13

佐藤 公俊

1 【原著論文】 佐藤公俊：「ピアトリス・ポッター（・ウェブ）によるマルクスの労働価値説批判」，長岡工業高等専門学校研究紀要，第50巻，pp.9-20，2014.11

2 【原著論文】 佐藤公俊：「ピアトリス・ポッター（・ウェブ）の経済学研究：1886年の独立宣言：草稿 “The History of English Economics” についてのハーバート・スペンサーとの論争」，社会理論研究，第15号，pp.22-34，2014.12

3 【学会報告】 佐藤公俊：「ピアトリス・ポッターのマルクス価値論批判について」，第62回経済理論学会，2014.10.26

4 【学会報告】 佐藤公俊：「ピアトリス・ポッターの経済学の形成」，仙台経済学研究会，2014.8.22

田中 聡

- 1 【講 演】 田中聡：「こんなに変わった！江戸時代のイメージ」，まちなかキャンパス長岡まちなか大学ひとづくり学科「ここが変わった！！日本史教科書」（5回連続講座のうち第5回），2014.10.10
- 2 【講 演】 田中聡：「三条の中世を語る 御館の乱～上杉家と三条，山吉氏との関わり～」，三条歴史研究会公開講座，2015.3.15
- 3 【調査協力】 田中聡ほか：「東京大学史料編纂所一般共同研究に伴う史料調査－山形県・福島県－」，2015.3.26～3.28
- 4 【調査協力】 田中聡ほか：「新潟県立文書館資料所在確認調査－旧入広瀬村－」，2014.8.22
- 5 【口頭発表】 田中聡：「佐渡への道，佐渡からの道」，2015年度中世都市研究会上越大会（中世日本海の地域圏と都市），2015.9.5
- 6 【調査協力】 田中聡ほか：「東京大学史料編纂所一般共同研究に伴う史料調査－佐渡市－」，2015.9.21～9.23

土田 泰子

- 1 【原著論文】 Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Tetsuro Iyama, Yoshinori, Tokoi, Shin-ichi Akazawa, Yuki Murakami and Yasuko Tsuchida：“System Design Education Program to Produce Innovative Personnel”，Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp.277-280, 2015.9
- 2 【原著論文】 土田泰子，大湊佳宏，占部昌蔵，大森理聡，米崎啓和，市村勝己：「長岡高専における英語多読実践と教育効果に関する研究」，全国高等専門学校英語教育学会研究論集，第34号，pp.39-48，2015.3
- 3 【講 演】 外山茂浩，池田富士雄，井山徹郎，床井良徳，赤澤真一，村上祐貴，土田泰子，桐生拓：「システムデザインを基軸とする研究推進活動，R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～」，平成27年度全国高専フォーラム，東北大学，2015.8

米崎 啓和

- 1 【原著論文】 Hirokazu YONEZAKI：“Effectiveness of dictation in improving English listening ability of Japanese high school students”，Research Reports of Nagaoka National College of Technology, Vol.50, pp.21-30, 2014.11
- ☆2 【原著論文】 米崎啓和，米崎里：「Wh-疑問文において頻出する誤りに関する研究－大学生のQ&A作りに焦点を置いて－」，中部地区英語教育学会紀要，第44号，pp.237-244, 2015.1
- ☆3 【原著論文】 米崎啓和：「リスニングにおける予測文法力を活性化する指導法についての一考察」，教育実践学論集，第16号，pp.75-85, 2015.3
- ☆4 【原著論文】 土田泰子，大湊佳宏，占部昌蔵，大森理聡，米崎啓和，市村勝己：「長岡高専における英語多読実践と教育効果に関する研究」，全国高等専門学校英語教育学会研究論集，第34号，pp.39-48, 2015.3
- 5 【口頭発表】 土田泰子，大湊佳宏，占部昌蔵，大森理聡，米崎啓和，木村博子：「長岡高専における英語多読実践と教育効果に関する研究」，平成26年度全国高等専門学校英語教育学会研究大会，国立オリンピック記念青少年総合センター，p.17, 2014.9.13
- 6 【口頭発表】 米崎啓和：「電子辞書と紙辞書はどちらが英語学習に有用か－検索速度調査とアンケートの結果より－」，第45回中部地区英語教育学会和歌山大会，和歌山大学，p.75, 2015.6.28

一般教育科（理科）

小川 秀

- 1 【ポスター発表】 小川秀, 古川清:「ヤマトヒメミミズ個体再生におよぼす植物レクチンの作用」, 第 87 回日本生化学会大会, 国立京都国際会館, 2P-007, 2014. 10

佐藤 秀一

- 1 【口頭発表】 中野亮太, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「スマートフォン内蔵カメラを用いた障害物検出アプリケーションの開発」, 第 20 回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p. A-16, 2015. 1. 10
- 2 【口頭発表】 渡辺智之, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「スマートフォンを用いた視線計測の検討」, 第 20 回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p. A-17, 2015. 1. 10
- 3 【口頭発表】 高山貴宏, 古田島裕斗, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「校内連絡提供システムの改良(1) —Web システムの改良—」, 第 20 回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p. A-18, 2015. 1. 10
- 4 【口頭発表】 古田島裕斗, 高山貴宏, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「校内連絡提供システムの改良(2) —モバイル端末用アプリケーションの開発—」, 第 20 回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p. A-19, 2015. 1. 10
- 5 【口頭発表】 和田元輝, 河谷諒平, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「英語多読教育支援システムの改良(1) —サーバシステムの改良—」, 第 20 回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p. B-12, 2015. 1. 10
- 6 【口頭発表】 河谷諒平, 和田元輝, 竹部啓輔, 佐藤秀一, 大湊佳宏, 土田泰子:「英語多読教育支援システムの改良(2) —クライアントサイドの開発—」, 第 20 回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p. B-13, 2015. 1. 10

佐藤 直紀

- ☆1 【原著論文】 Naoki Sato, Toyohiko Aiki, Yusuke Murase and Ken Shirakawa: “A one dimensional free boundary problem for adsorption phenomena”, AIMS Networks and Heterogeneous Media Vol. 9, Num. 4, pp. 655-668, 2014. 12
- 2 【口頭発表】 Naoki Sato, Toyohiko Aiki: “On the existence of periodic solutions to a free boundary problem for adsorption phenomenon”, poster session, Equadiff2015(Lyon, Fr.), ABSTRACT BOOK, pp. 291, 2015. 7. 7
- 3 【口頭発表】 佐藤直紀:「多孔質媒体における水分吸着現象を記述する 1 次元自由境界問題のモデリングと最近の結果について(特別講演)」, 第 1 回数理学夏季若手研究会, 京都教育大学, 2015. 9. 8
- 4 【口頭発表】 佐藤直紀, 愛木豊彦:「多孔質媒体の水分吸着現象を表す 1 次元自由境界問題の周期解の存在について」, 日本数学会 2015 年秋季総合分科会, 京都産業大学, 実函数論分科会講演アブストラクト, pp. 77-78, 2015. 9. 16

野澤 武司

- 1 【著 書】 碓氷久, 齋藤純一, 篠原知子, 西浦孝治, 野澤武司, 前田善文:「大学編入のための数学問題集」, 大日本図書, 2015. 4. 1

松永 茂樹

- ☆1 【原著論文】 S. Matsunaga and S. Tamaki: “Ionic Conduction in Electrolyte Solution”, Journal of Solution Chemistry, vol. 43, pp. 1771-1790, 2014. 10
- 2 【口頭発表】 S. Matsunaga: “Molecular Dynamics Study on Carbon Dioxide Absorbed Potassium Glycinate Aqueous Solution”, The 1st Zing Computational Chemical Biology Conference, Abstract p. 59, Cairns, Australia, 2015. 8
- 3 【口頭発表】 S. Matsunaga: “Effect of Sulfate Anion on the Structure and Transport Properties of Sodium Chloride Aqueous Solution: A Molecular Simulation Study”, Joint Annual EMLG/JMLG Meeting 2015, Abstract pp. 104, Univ. of Rostock, Germany, 2015. 8
- 4 【口頭発表】 松永茂樹, 田巻繁:「電解質水溶液の構造と輸送現象 V」, 日本物理学会 2015 年秋季大会, 講演概要集 17aCL-5, 関西大学, 2015. 9

- 5 【口頭発表】 松永茂樹, 田巻繁:「電解質水溶液の構造と輸送現象IV」, 日本物理学会 第70回年次大会, 講演概要集 23pCS-12, 早稲田大学, 2015.3
- 6 【口頭発表】 松永茂樹, 田巻繁:「海水へのNO₃-イオンの混入による構造と輸送現象への影響」, 平成26年度日本物理学会新潟支部第43回例会, 発表予稿集 p.2, 新潟大学, 2014.12

涌田 和芳

- 1 【原著論文】 涌田和芳, 外川一仁:「新発田諏訪神社の紛失算額」, 長岡工業高等専門学校研究紀要, 第50巻, pp.31-37, 2014.11
- 2 【原著論文】 涌田和芳, 外川一仁:「糸魚川天津神社の紛失算額」, 長岡工業高等専門学校研究紀要, 第50巻, pp.39-43, 2014.11
- ☆3 【原著論文】 涌田和芳, 外川一仁:「適尽方級法の現代数学への応用」, 数学史研究, 第220巻, pp.49-56, 2015.3

一般教育科（体育）

阿部 高弘

- 1 【教育指導】 阿部高弘:「投げ技技術解説、指導」, 新発田市カルチャーセンター, 下越地区中学校柔道実技指導, 2014.12.28
- 2 【教育指導】 阿部高弘:「投げ技技術解説、指導」, 高田スポーツセンター柔道場, 上越地区中学校柔道実技指導, 2015.11.29
- 3 【教育指導】 阿部高弘:「投げ技技術解説、指導」, 亀田総合体育館柔道場, 新潟県中学校柔道実技指導, 2015.4.11
- 4 【教育指導】 阿部高弘:「投げ技技術解説、指導」, 長岡市民体育館, 長岡市中学校柔道実技指導, 2015.6.6
- 5 【講演】 阿部高弘:「トレーニング リングを使ったフットワーク 研究発表」, 北信越武道学会, 北信越武道指導者及び大学生38名, 2015.2.21

江田 茂行

- 1 【教育指導】 江田茂行:「長岡市立青葉台小学校5・6年生陸上競技実技指導」, 長岡市立青葉台小学校, 2015.6.16/6.23(2回)
- 2 【教育指導】 江田茂行:「三条市立栄中央小学校6年生陸上競技実技指導」, 三条市立栄中央小学校, 2015.6.26/7.24/9.3(3回)
- 3 【教育指導】 江田茂行:「見附市立名木野小学校陸上競技実技指導」, 見附市立名木野小学校, 2015.9.1/9.2/9.7/9.8/9.11/9.14(6回)
- 4 【教育指導】 江田茂行:「見附市立新潟小学校6年生陸上競技実技指導」, 見附市立新潟小学校, 2015.8.21/8.25/9.9(3回)
- 5 【教育指導】 江田茂行:「十日町市立馬場小学校5・6年生陸上競技実技指導」, 十日町市立馬場小学校, 2015.9.10/9.18/9.25(3回)
- 6 【教育指導】 近藤努, 江田茂行ほか:「長岡市小学生陸上競技教室実技指導」, 長岡市営陸上競技場, 2015.04.11/5.16/6.6/6.20/7.4/7.11/8.8/8.23 (8回)
- 7 【講師】 江田茂行:「見附中学校創立記念講演会 継続の秘訣は3日坊主を恐れない」, 見附市立見附中学校同窓会, 見附市立見附中学校体育館, 2015.6.26

桐生 拓

- 1 【口頭発表】 阿部高弘, 桐生拓:「リングを使ったトレーニング」, 平成26年度北信越武道学会研究発表会, 2015.2.21
- 2 【講演】 外山茂浩, 池田富士雄, 井山徹郎, 床井良徳, 赤澤真一, 村上祐貴, 土田泰子, 桐生拓:「システムデザインを基軸とする研究推進活動, R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～」, 平成27年度全国高専フォーラム, 2015.8, 東北大学
- 3 【教育指導】 桐生拓:「はじめて柔道教室」, 長岡市夢づくりスポーツ推進事業 柔道入門プログラム, 長岡市市民体育館, 2015.6.13

- 4 【教育指導】 桐生拓：「はじめて柔道教室」，長岡市夢づくりスポーツ推進事業 柔道入門プログラム，長岡市市民体育館，2015. 8. 8

機械工学科

青柳 成俊

- ☆1 【原著論文】 Susumu Nakamura, Tetsuro Iyama, Yoshinori Tokoi, Kensei Kaneko, Naritoshi Aoyagi, Makoto Yamazaki, Rezawati binti Ismail, Normazlinda binti Che Mahmood and Mohd Zabidin bin Abd Samad : “Collaborative Training Programme Between Nagaoka College and ADTEC Melaka Based on the SolidWorks and TETRIX Robotics” , Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp.556-560, 2015. 9
- 2 【口頭発表】 井上誠，南佳一郎，会田哲夫，青柳成俊：「真空蒸留・押出加工法によるAM60 マグネシウム合金のリサイクル」，日本金属学会北陸信越支部・日本鉄鋼協会連合講演会，新潟工科大学，2014. 12. 6
- 3 【口頭発表】 佐藤広直，高野紘彰，青柳成俊：「SPS 法によるTiO₂/Ti6Al4V 合金焼結接合材の界面組織に及ぼす陽極酸化の影響」，日本金属学会北陸信越支部・日本鉄鋼協会連合講演会，新潟工科大学，2014. 12. 6
- 4 【口頭発表】 青柳成俊，佐藤広直，海野礼央，林駿貴：「TiO₂/Ti6Al4V 合金粉末焼結接合材の界面組織と強度に及ぼす陽極酸化の影響」，軽金属学会第128回春期大会講演概要，東北大学，2015. 5
- 5 【講演】 青柳成俊：「SPS 法によるTiO₂/Ti6Al4V 合金焼結接合材の組織と力学的評価」，第3回 MACKIY 講演会，主催：長岡技大「技学を基礎にした超インターセラミックス研究開発拠点」プロジェクト，フォーラム MACKIY，協賛：京大桂ベンチャープラザ，長岡技大技学イノベーション推進センター，長岡技術科学大学，2015. 6. 17
- 6 【講演】 青柳成俊：「軽金属鑄造技術のための基礎材料科学」，鑄造技術セミナー，主催：NPO 法人 長岡産業活性化協会 NAZE，共催：長岡技術者協会素材部，長岡，2015. 8. 24

池田 富士雄

- ☆1 【原著論文】 Shigehiro TOYAMA, Fujio IKEDA : “Integral sliding mode control for active suspension systems of half-vehicle model” , Mechanical Engineering Journal, Vol.2, No.3, 14-00550, 2015
- ☆2 【原著論文】 Fujio IKEDA, Shigehiro TOYAMA, Yuki HIRASAWA: “Experimental Study on Turn Operation of 3D Quasi-Passive Dynamic Walking Robot” , Transaction on GIGAKU, Vol.2, 2014
- ☆3 【原著論文】 Yoshiaki MITSUMA, Shigehiro TOYAMA, Fujio IKEDA, Hiroaki SETA: “Vibration Isolation Stand for Transporting the Injured using Pleasure Boat” , Transaction on GIGAKU, Vol.2, 2014
- ☆4 【原著論文】 Kouhei IIHAMA, Shigehiro TOYAMA, Fujio IKEDA, Hiroaki SETA, Nobuo EZAKI: “Usability Evaluation of Steering System for Pleasure Boat with Eye Tracking Device” , Transaction on GIGAKU, Vol.2, 2014
- ☆5 【原著論文】 Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Tetsuro Iyama, Yoshinori, Tokoi, Shin-ichi Akazawa, Yuki Murakami and Yasuko Tsuchida : “System Design Education Program to Produce Innovative Personnel” , Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp.277-280, 2015. 9
- 6 【口頭発表】 外山茂浩，池田富士雄，井山徹郎，床井良徳，赤澤真一，村上祐貴，土田泰子，桐生拓：「システムデザインを基軸とする研究推進活動，R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～」，平成27年度全国高専フォーラム，2015. 8

- 7 【口頭発表】 石月創太, 外山茂浩, 池田富士雄, 瀬田広明: 「操船におけるヒト・小型船舶系モデルに基づいた電子制御操舵アルゴリズムの検討」, 第14回運動と振動の制御シンポジウム, C302, 2015.6
- ☆8 【口頭発表】 Fujio IKEDA, Shigehiro TOYAMA: “A Proposal of Right and Left Turning Mechanism for Quasi-Passive Walking Robot”, International Conference on Advanced Robotics and Intelligent Systems (ARIS2015), 1093, 2015.5, Best Paper Award
- 9 【口頭発表】 石月創太, 外山茂浩, 池田富士雄, 瀬田広明: 「小型船舶用電子制御操舵系における制御アルゴリズムに関する研究」, 日本機械学会北陸信越支部第52期総会講演会, 1401, 2015.3
- 10 【口頭発表】 柳澤敬, 池田富士雄: 「レーザによる断面距離を用いた扁平・亀裂・破損測定装置の開発」, 平成26年度下水道管路管理技術発表会, 3, pp.11-14, 2014.11
- 11 【口頭発表】 山口裕之, 外山茂浩, 池田富士雄, 瀬田広明: 「小型船舶用操舵機構の操作性評価に関する研究」, シンポジウム: スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス2014, C-2, 2014.10
- 12 【口頭発表】 石月創太, 外山茂浩, 池田富士雄, 瀬田広明: 「ヒトに制御される小型船舶運動の安定性解析」, シンポジウム: スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス2014, C-4, 2014.10

井山 徹郎

- ☆1 【原著論文】 Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Tetsuro Iyama, Yoshinori Tokoi, Shin-ichi Akazawa, Yuki Murakami and Yasuko Tsuchida: “System Design Education Program to Produce Innovative Personnel”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp.277-280, 2015.9
- ☆2 【原著論文】 Susumu Nakamura, Tetsuro Iyama, Yoshinori Tokoi, Kensei Kaneko, Naritoshi Aoyagi, Makoto Yamazaki, Rezawati binti Ismail, Normazlinda binti Che Mahmood and Mohd Zabidin bin Abd Samad: “Collaborative Training Programme Between Nagaoka College and ADTEC Melaka Based on the SolidWorks and TETRIX Robotics”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp.556-560, 2015.9
- ☆3 【原著論文】 小池耕太郎, 井山徹郎, 野内彩可, 村上祐貴: 「コンクリート内部欠陥の深さが打音特性に及ぼす影響」, コンクリート工学年次論文集, Vol.37, pp.1849-1854, 2015
- ☆4 【原著論文】 木沢敬太, 井山徹郎, 村上祐貴: 「鉄筋腐食の進行によるRC床版の打撃応答特性の経時変化」, コンクリート工学年次論文集, Vol.37, pp.1867-1872, 2015
- ☆5 【口頭発表】 Takahiko Kurahashi, Takumi Kurosawa, Hideki Ohshita, Kohtaro Maruoka and Tetsuro Iyama: “Shape optimization of corrosion using temperature history observed on reinforcement concrete based on the adjoint variable and the finite element methods”, EUROGEN2015, pp.1-6, 2015
- 6 【口頭発表】 井山徹郎, 渡邊大貴, 大橋敦: 「砥粒混合フィラメントを用いた3Dプリンタによる総形砥石の作製」, 日本機械学会2015年次大会講演予稿集, S1430101, 2015
- 7 【口頭発表】 Tetsuro Iyama, Shigehiro Toyama and Yoshinori Tokoi: “A Practice of Engineering Design Education through the Development of Educational Materials using LEGO-Mindstorm”, Proceeding of the 4th International Conference of GIGAKU in Nagaoka (ICGN2015), p.39, 2015
- 8 【口頭発表】 木沢敬太, 井山徹郎, 村上祐貴: 「RC床版の打撃応答特性の経時変化に及ぼす鉄筋腐食の影響」, 土木学会関東支部技術研究発表会講演概要集, Vol.42, V-26, 2015
- 9 【口頭発表】 小池耕太郎, 井山徹郎, 村上祐貴: 「コンクリートの打音特性に及ぼす内部欠陥深さの影響」, 土木学会関東支部技術研究発表会講演概要集, Vol.42, V-27, 2015
- 10 【口頭発表】 山上裕太, 井山徹郎: 「ポリシング加工における加工欠陥を検出可能な工具の開発」, 日本機械学会北陸信越支部第52回講演予稿集, 516, 2015

- 11 【口頭発表】 外山茂浩, 床井良徳, 井山徹郎:「中学校技術・家庭科の教材開発をテーマとしたエンジニアリングデザイン演習 ～レゴマインドストームを用いた「プログラムによる計測・制御」の教材開発～」, 第57回自動制御連合講演会予稿集, pp. 539-543, 2014

大石 耕一郎

- ☆1 【原著論文】 Koichiro Oishi, Kenta Nakamura, Makoto Yamazaki, Shota Fukai, Takuya Shigeno, and Hironori Katagiri: “Characterization of $\text{CuInS}_2\text{-Cu}_2\text{ZnSnS}_4$ crystals grown from the melt”, Phys. Status Solidi C 12, No. 6, pp. 696-699, 2015
- 2 【口頭発表】 茂野 拓也, 大石 耕一郎:「Cu-Zn-Sn-S系結晶の作製と結晶学的評価」, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会予稿集 I-01, p. 11, 2014. 10. 25
- 3 【口頭発表】 中村 謙太, 大石 耕一郎, 清水 渉:「 $\text{CuInS}_2\text{-Cu}_2\text{ZnSnS}_4$ 結晶の作製と評価」, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会予稿集 II-13, p. 36, 2014. 10. 25

金子 健正

- ☆1 【原著論文】 Susumu Nakamura, Tetsuro Iyama, Yoshinori Tokoi, Kensei Kaneko, Naritoshi Aoyagi, Makoto Yamazaki, Rezawati binti Ismail, Normazlinda binti Che Mahmood and Mohd Zabidin bin Abd Samad: “Collaborative Training Programme Between Nagaoka College and ADTEC Melaka Based on the SolidWorks and TETRIX Robotics”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp. 556-560, 2015. 9
- 2 【口頭発表】 古谷克司, 金子健正, 山岸宏規, 土屋昂敬:「難環境対応機器製作のための電気加工技術」, 豊田工業大学 難環境作業スマート機械技術研究センター, 第1回シンポジウム, 2014. 11
- 3 【口頭発表】 木原心, 金子健正, 山田隆一:「放電プラズマによるタングステン焼結体を用いた放電コーティング」, 日本機械学会 北陸信越支部学生会 第44回学生員卒業研究発表講演会講演論文集, 0513, 2015. 3
- 4 【口頭発表】 金子健正, 山田隆一, 永澤茂, 福澤康:「放電加工によるCFRP-Ti重積材の穴あけ加工」, 精密工学会春季大会学術講演会講演論文集, pp. 43-44, 2015. 3
- 5 【口頭発表】 Kensei Kaneko, Ryuichi Yamada, Shigeru Nagasawa, Yasushi Fukuzawa: “Drilling of Stacked CFRP-Ti by Electrical Discharge Machining”, The 4th International GIGAKU Conference in Nagaoka, p. 91, 2015. 6
- 6 【解 説】 金子健正:「絶縁性セラミックスの放電加工技術」, ツールエンジニア, 大河出版, 2015. 1
- 7 【解 説】 金子健正:「博士論文 高熱伝導絶縁性材料の放電加工に関する研究」, 精密工学会誌, Vol. 81, No. 4, 2015, pp. 328-331

河田 剛毅

- ☆1 【原著論文】 Akira Shionoya, Yuta Shimizu, Yusuke Kenmotsu, Akira Imamura, Hisashi Uchiyama, Rika Kimoto and Yoshitaka Kawada: “Development of new simulator generating high frequency component of ski board vibrations in actual skiing”, Procedia Engineering, 112, pp. 379-384, 2015
- 2 【原著論文】 倉橋貴彦, 大屋秀顕, 大平拓郎, 河田剛毅, 近藤俊美:「熱的探傷法および有限要素法によるCFRP-SS400接合体の接着不良部幅の推定法に関する研究ー接着不良部幅の推定式の誘導ー」, 長岡工業高等専門学校研究紀要, 第50巻, pp. 45-54, 2014. 11
- 3 【口頭発表】 河田剛毅, 鈴木智也:「冷水循環式雪冷房における冷熱取り出し性能の改善(せきの設置と床面形状の工夫の効果)」, 第27回ゆきみらい研究発表会論文集, p. 70, 2015. 1
- 4 【口頭発表】 河田剛毅, 五十嵐大輔:「貯雪の力学的強度に与える含水の影響」, 第27回ゆきみらい研究発表会論文集, pp. 71, 2015. 1
- 5 【口頭発表】 鈴木智也, 河田剛毅:「冷水循環式雪冷房における冷熱取り出し性能の改善(せき設置と事前貯雪分割の効果)」, 雪氷研究大会(2015・松本)講演要旨集, p. 218, 2015. 9

佐々木 徹

- ☆1 【原著論文】 佐々木徹, 種健, 近藤俊美:「遠方一様荷重下での楕円孔を有する圧電材料および異方性材料に対する類似的解析」, 材料, Vol.64, No. 6, pp.486-492, 2015
- ☆2 【原著論文】 佐々木徹, 近藤俊美:「半無限板に接合された圧電材料周辺の応力・ひずみ解析と破壊制御に向けた基礎実験」, 日本機械学会論文集, Vol.80, No.819, pp.1-11, 2014
- ☆3 【原著論文】 宮川睦巳, 鈴木拓雄, 田宮高信, 佐々木徹:「面内荷重下での円形介在物内に別種の偏心円形介在物が存在する弾性体の応力解析」, 日本機械学会論文集, Vol.81 No.826, pp.1-15, 2015
- 4 【国際会議】 Toru Sasaki, Takeshi Tane, Toshimi Kondo: “SIMILAR ANALYSIS FOR PIEZOELECTRIC MATERIAL AND ANISOTROPIC MATERIAL WITH AN ELLIPTICAL CAVITY AND ITS APPLICATION—EVALUATION OF ELECTRICAL FIELDS BASED ON SIMILARITY—”, Proceedings of 6th International Conference on MECHANICS AND MATERIALS IN DESIGN, pp.37-38, Ponta Delgada/Azores, 26-30 July 2015
- 5 【国際会議】 Takeshi Tane, Takeshi Uchida, Toru Sasaki, Hiroki Hamano: “STRESS INTENSITY FACTORS FOR AN ANISOTROPIC ELASTIC CYLINDER WITH A CRACK”, Proceedings of 6th International Conference on MECHANICS AND MATERIALS IN DESIGN, pp.35-36, Ponta Delgada/Azores, 26-30 July 2015
- 6 【口頭発表】 片山晃太郎, 佐々木徹, 宮川睦巳, 種健:「き裂境界または楕円境界に任意荷重が作用する圧電材料および異方性材料の類似的解析」, 日本機械学会, 2015年度年次大会, G0301202, 2015.9
- 7 【口頭発表】 久保充慶, 宮川睦巳, 佐々木徹, 宮下幸雄:「二次元弾性論および有限要素法を用いた円孔を有する弾性媒体内の応力解析」, 日本機械学会 2015年度年次大会, G0300602, 2015.9
- 8 【口頭発表】 松井総一郎, 種健, 佐々木徹:「クラックを有する異方性材料の応力拡大係数に関する基礎研究」, 日本機械学会九州学生会第46回学生員卒業研究発表講演会論文集, pp.191-192, 2015.3
- 9 【口頭発表】 久保充慶, 宮川睦巳, 佐々木徹, 宮下幸雄:「複数の円孔を有する弾性体内における応力の擾乱に着目した有限要素解析」, 日本機械学会 関東支部第21期総会・講演会, 20309, 2015.3
- 10 【口頭発表】 熊倉正明, 宮川睦巳, 佐々木徹, 宮下幸雄:「圧電材料を用いた余寿命診断プログラムの開発」, 日本機械学会 関東支部第21期総会・講演会, 10303, 2015.3
- 11 【原著論文】 Toshimi Kondo, Kyosuke Ohishi, Takahiko Kurahashi, Toru Sasaki: “Analysis of Kinked Cracks at the Interface of Two Bonded Anisotropic Elastic Media under Longitudinal Shear-Generalized Stress Intensity Factors at the Vertex of the kinked crack-”, 長岡工業高等専門学校研究紀要, Vol.50, pp75-86, 2014.11
- 12 【原著論文】 種健, 内田武, 佐々木徹, 浜野浩幹:「クラックを有する異方性弾性体の応力拡大係数に関する研究」, 北九州工業高等専門学校研究報告、第48号, pp.13-18, 2015.1

山岸 真幸

- 1 【著 書】 山岸真幸, 原田敦史, 岡田敬夫, 他:「学生のための水力学数値計算演習」, 日新出版株式会社, 2015.7.10
- 2 【口頭発表】 山岸真幸:「一様流中で自励振動する多関節平板の数値解析」, 日本流体力学会第28回数値流体力学シンポジウム, 2014.12.11
- 3 【口頭発表】 山岸真幸:「多関節平板の振動の基礎特性」, 第56回「乱流遷移の解明と制御」研究会, 2015.3.28

電気電子システム工学科

長部 恵一

- ☆1 【国際会議】 OSABE Keiichi, SAITOU Hiroshi : “Stability of holographic gratings recorded on photopolymer films using acrylamide as monomer and N,N’-methylenebisacrylamide”, Photonics West 2015 Proceedings of SPIE Practical Holography XXIX: Materials and Applications, Vol. 9386, pp. 93860Q-1 ~93860Q-7, 2015

片桐 裕則

- 1 【著 書】 Hironori Katagiri, Edited by Kentaro Ito : “Copper Zinc Tin Sulfide-Based Thin Film Solar Cells”, WILEY, 第8章分担執筆, 2015. 3
- ☆2 【原著論文】 Takahiro Mise, Shin Tajima, Tatsuo Fukano Kazuo Higuchi and Hironori Katagiri : “In situ process monitoring during multistage Coevaporation of $\text{Cu}_2\text{ZnSnS}_4$ thin films”, Journal of Vacuum Science & Technology A, 33, 21206, Mar/Apr 2015
- ☆3 【原著論文】 Ayaka Kanai, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi and Hironori Katagiri : “Annealing temperature dependence of photovoltaic properties of solar cells containing Cu_2SnS_3 thin films produced by co-evaporation”, Physica Status Solidi B 252, No. 6, pp. 1239-1243, 2015
- ☆4 【原著論文】 Koichiro Oishi, Kenta Nakamura, Makoto Yamazaki, Shota Fukai, Takuya Shigeno and Hironori Katagiri : “Characterization of CuInS_2 - $\text{Cu}_2\text{ZnSnS}_4$ crystals grown from the melt”, Physica Status Solidi C 12, No. 6, pp. 696-699, 2015
- ☆5 【原著論文】 H. Miyazaki, M. Amano, H. Kishimura and H. Katagiri : “Surface Etching of CZTS absorber layer by Br-related solution”, Physica Status Solidi C 12, No. 6, pp. 741-744, 2015
- ☆6 【原著論文】 H. Miyazaki, M. Amano, H. Kishimura and H. Katagiri : “Effect of surface treatment of CZTS absorber layer by ammonia solution”, Physica Status Solidi C 12, No. 6, pp. 745-748, 2015
- ☆7 【原著論文】 H. Miyazaki, M. Amano, H. Kishimura and H. Katagiri : “Effects of preferential etching treatment of CZTS absorber layer by deionized water”, Physica Status Solidi C 12, No. 6, pp. 749-752, 2015
- ☆8 【原著論文】 Ayaka Kanai, Kotoba Toyonaga, Kotaro Chino, Hironori Katagiri, and Hideaki Araki : “Fabrication of Cu_2SnS_3 thin-film solar cells with power conversion efficiency of over 4%”, Japanese Journal of Applied Physics 54, pp. 08KC06-1~4, 2015
- 9 【原著論文】 Hideaki Araki, Ayaka Kanai, Kotoba Toyonaga, and Hironori Katagiri : “ Cu_2SnS_3 -BASED SOLAR CELLS WITH CO-EVAPORATED THIN FILMS”, GRAND RENEWABLE ENERGY 2014 Proceedings 0-Pv-5-2, 3 pages(DVD), 2014
- 10 【原著論文】 Ayaka Kanai, Naoya Aihara, Kotoba Toyonaga, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi, and Hironori Katagiri : “IMPROVING THE Cu_2SnS_3 PV CELL EFFICIENCY VIA POST TREATMENT OF CO-EVAPORATED THIN FILMS”, 29th European Photovoltaic Solar Energy Conference and Exhibition, Proceedings of the international Conference held in Amsterdam, DVD 3DV. 2. 17_paper, pp. 1805-1808, 2014. 11. 13
- 11 【原著論文】 Hideaki Araki, Ayaka Kanai, Kotoba Toyonaga, Naoya Aihara, and Hironori Katagiri : “FABRICATING OF Cu_2SnS_3 -BASED PHOTOVOLTAIC CELLS USING DRY DEPOSITION PROCESSES”, 29th European Photovoltaic Solar Energy Conference and Exhibition, Proceedings of the international Conference held in Amsterdam, DVD 3DV. 2. 9_paper, pp. 1791-1793, 2014. 11. 13
- 12 【招待講演】 Hironori Katagiri : “Pioneering Achievement of Earth-abundant CZTS Thin Film Solar Cells”, The 6th World Conference on Photovoltaic Energy Conversion, Kyoto (Japan), 23-27 November 2014

- 13 【招待講演】 Hironori Katagiri : “Pioneering Work of CZTS-based Thin Film Solar Cells” , International Conference on Energy Harvesting, Storage and Convention (IC-EEE2015) Cochin, Kerala (India), 5-7 February 2015
- 14 【招待講演】 Hironori Katagiri : “Pioneering Work of Earth-Abundant CZTS Thin Film Solar Cells” , The 5th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotechnologies, Toki Messe Niigata Convention Center, Niigata, Japan, June 16-19, 2015
- 15 【招待講演】 荒木秀明, 金井綾香, 江部日南子, 神保和夫, 片桐裕則 : 「Cu₂SnS₃系薄膜太陽電池の現状」, 2015年 第76回応用物理学会秋季学術講演会, シンポジウム「原子・電子構造制御による次世代デバイス開発に向けた基礎研究と新展開 ー多元系化合物ベースの次期太陽電池・新規熱電物質・電子関連物質ー」, 名古屋国際会議場, 2015.9.13-9.16, 講演要旨 [13p-2M-5], 2015.9.13
- 16 【招待講演】 H. Araki, A. Kanai, A. Takeuchi, K. Jimbo and H. Katagiri : “Development of CTS Based Thin Film Solar Cells” , 2015 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2015), Sapporo Convention Center, Sapporo, Extended Abstracts of the 2015 International Conference on Solid State Devices and Materials, C-3-3, pp.666-667, 2015.9.29
- 17 【口頭発表】 Ayaka Kanai, Kotoba Toyonaga, Kotaro Chino, Hironori Katagiri and Hideaki Araki : “Fabrication of Cu₂SnS₃ thin film solar cells with power conversion efficiency over 4%” , 6th World Conference on Photovoltaic Energy Conversion (WCPEC-6), Kyoto International Conference Center, Kyoto, November 23-27, 2014, Abstract 3Tu0.1.4, PROGRAM p.65, 2014.11.25
- 18 【口頭発表】 三瀬貴寛, 田島伸, 深野達雄, 樋口和夫, 鷺尾司, 神保和夫, 片桐裕則 : 「多段階蒸着法による CZTS 薄膜太陽電池の高効率化」, 第12回「次世代の太陽光発電システム」シンポジウム, ホテル華の湯, セッション7 結晶 Si と化合物太陽電池, 予稿集 pp.29-30, 2015.5.29
- 19 【口頭発表】 荒木秀明, 中村重之, 赤木洋二, 大前洗斗, 片桐裕則 : 「大規模量産に適した環境調和型化合物系薄膜太陽電池の開発～アバダント・セーフティ・エフィシエントな究極の硫化物薄膜太陽電池を目指して～」, 平成27年度全国高専フォーラム セッションR1 研究プロジェクト経費助成事業による研究取組み①～展開加速型・技術開発型・人文社会融合型の研究～ 4, 東北大学川内キャンパスC棟101, 2015.8.27
- 20 【口頭発表】 片桐裕則, 山崎誠, 大石耕一郎, 荒木秀明, 竹内麻希子, 島宗洋介, 神保和夫, 桑原理絵, 太田新一, 樋口晶枝, 坂井俊彦, 皆川正寛 : 「太陽電池研究センターを基盤とする研究推進活動」, 平成27年度全国高専フォーラム OS R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～, 2.長岡高専「最先端研究推進・人材育成シナジェティクス」, 東北大学川内キャンパスC棟301, 2015.8.28
- 21 【ホスター発表】 T. Mise, S. Tajima, T. Fukano, K. Higuchi, T. Washio, K. Jimbo and H. Katagiri : “Cu₂ZnSnS₄Thin Films Grown by Multi-stage co-evaporation” , The 6th World Conference on Photovoltaic Energy Conversion, 3TuPo.5.10, Kyoto (Japan), 23-27 November 2014
- 22 【ホスター発表】 T. Washio, K. Jimbo and H. Katagiri : “Study of Sulfurization Condition for Controlling the Morphology of CZTS Thin Films” , The 6th World Conference on Photovoltaic Energy Conversion, 3TuPo.6.14, Kyoto (Japan), 23-27 November 2014
- 23 【ホスター発表】 江平大, 鷺尾司, 神保和夫, 片桐裕則 : 「同時スパッタ法による CZTS:Na 薄膜の作製」, TUT-高専連携プロジェクト 第4回太陽電池合同シンポジウム, 神戸高専, 2014.12.23
- 24 【ホスター発表】 大脇佑二郎, 鷺尾司, 神保和夫, 片桐裕則 : 「フラッシュランプ併用過熱による CZTS 薄膜の作製 II」, TUT-高専連携プロジェクト 第4回太陽電池合同シンポジウム, 神戸高専, 2014.12.23

- 25 【ポスター発表】 和田直也, 神保和夫, 鷺尾司, 片桐裕則: 「RF スパッタ法による Mo 薄膜の作製」, TUT-高専連携プロジェクト 第4回太陽電池合同シンポジウム, 神戸高専, 2014. 12. 23

樺澤 辰也

- ☆1 【口頭発表】 Tatsuya Kabasawa, Keisuke Nakano: “Analysis of Communication Traffic in Cellular System with Ad-hoc Communication”, JSST 2014 International Conference on Modeling and Simulation Technology, pp.46-47, 2014. 10

島宗 洋介

- 1 【口頭発表】 片桐裕則, 山崎誠, 大石耕一郎, 荒木秀明, 竹内麻希子, 島宗洋介, 神保和夫, 桑原理絵, 太田新一, 樋口晶枝, 坂井俊彦, 皆川正寛: 「太陽電池研究センターを基盤とする研究推進活動」, 平成 27 年度全国高専フォーラム OS R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～, 2. 長岡高専「最先端研究推進・人材育成シナジェティクス」, 東北大学川内キャンパス C 棟 301, 2015. 8. 28

田口 裕二郎

- 1 【口頭発表】 串田裕紀, 田口裕二郎: 「片側短絡プリントアンテナの無給電素子分割による多共振化」, 平成 26 年度電子情報通信学会信越支部大会, 4C-1, Oct. 2014
- 2 【口頭発表】 宮原俊幸, 田口裕二郎: 「地板下部導体によるプリント逆 F アンテナのカップリング特性改善」, 平成 26 年度電子情報通信学会信越支部大会, 4C-2, Oct. 2014
- 3 【口頭発表】 柳澤悠, 五十嵐達生, 田口裕二郎: 「プリント逆 F アンテナのダブル地板分断によるカップリング特性の改善」, 平成 27 年度電気関係学会東北支部連合大会, 2G12, Aug. 2015
- 4 【口頭発表】 串田裕紀, 田口裕二郎: 「誘電体カバーを用いたスロット結合給電マイクロストリップアンテナの高利得化」, 電子情報通信学会アンテナ・伝搬研究会技術報告(信学技報), AP2015-86, Sept. 2015

竹内 麻希子

- ☆1 【原著論文】 Ayaka Kanai, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi and Hironori Katagiri: “Annealing temperature dependence of photovoltaic properties of solar cells containing Cu_2SnS_3 thin films produced by co-evaporation”, Physica Status Solidi B 252, No. 6, pp. 1239-1243, 2015
- 2 【原著論文】 Ayaka Kanai, Naoya Aihara, Kotoba Toyonaga, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi, and Hironori Katagiri: “IMPROVING THE Cu_2SnS_3 PV CELL EFFICIENCY VIA POST TREATMENT OF CO-EVAPORATED THIN FILMS”, 29th European Photovoltaic Solar Energy Conference and Exhibition, Proceedings of the international Conference held in Amsterdam, DVD 3DV. 2. 17_paper, pp. 1805-1808, 2014. 11. 13
- 3 【招待講演】 H. Araki, A. Kanai, A. Takeuchi, K. Jimbo and H. Katagiri: “Development of CTS Based Thin Film Solar Cells”, 2015 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2015), Sapporo Convention Center, Sapporo, Extended Abstracts of the 2015 International Conference on Solid State Devices and Materials, C-3-3, pp. 666-667, 2015. 9. 29
- 4 【口頭発表】 片桐裕則, 山崎誠, 大石耕一郎, 荒木秀明, 竹内麻希子, 島宗洋介, 神保和夫, 桑原理絵, 太田新一, 樋口晶枝, 坂井俊彦, 皆川正寛: 「太陽電池研究センターを基盤とする研究推進活動」, 平成 27 年度全国高専フォーラム OS R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～, 2. 長岡高専「最先端研究推進・人材育成シナジェティクス」, 東北大学川内キャンパス C 棟 301, 2015. 8. 28
- 5 【口頭発表】 中野享香, 石山優, 小松慶子, 竹内麻希子, 佐藤孝: 「女子中高生のみを対象とした工学系出前授業の実践」, 第 63 回工学教育研究講演会年次大会, 九州大学, 2015. 9. 2-4

恒岡 まさき

- 1 【口頭発表】 市川勝也, 恒岡まさき, 野口一英: 「教育用リラクタンストルクモータの製作」 P-02, p. 66, 第 24 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, 新潟大学, 2014

- 2 【口頭発表】 中山祐一, 山口圭介, 恒岡まさき: 「高層ビルにおける落雷時の定在波測定」, II-01, p.24, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, 新潟大学, 2014
- 3 【口頭発表】 山口圭介, 中山祐一, 恒岡まさき: 「高層ビルにおける落雷時のB種接地線への影響」, P-17, p.81, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, 新潟大学, 2014:若手優秀発表賞受賞

床井 良徳

- ☆1 【原著論文】 Y. Sato, H. Suematsu, R. Sarathi, T. Kikuchi, T. Sasaki, Y. Tokoi, T. Suzuki, T. Nakayama, K. Niihara: “Preparation of palladium nanoparticles and a grain-size determining equation of pulsed wire discharge in N₂, Ar, and He ambient gasses”, Japanese Journal of Applied Physics, Vol. 54, 045002, 2015. 3
- ☆2 【原著論文】 Susumu Nakamura, Tetsuro Iyama, Yoshinori Tokoi, Kensei Kaneko, Naritoshi Aoyagi, Makoto Yamazaki, Rezawati binti Ismail, Normazlinda binti Che Mahmood and Mohd Zabidin bin Abd Samad: “Collaborative Training Programme Between Nagaoka College and ADTEC Melaka Based on the SolidWorks and TETRIX Robotics”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp. 556-560, 2015. 9
- ☆3 【原著論文】 Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Tetsuro Iyama, Yoshinori Tokoi, Shin-ichi Akazawa, Yuki Murakami and Yasuko Tsuchida: “System Design Education Program to Produce Innovative Personnel”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp. 277-280, 2015. 9
- 4 【解 説】 床井良徳: 「長岡高専ロボティクス部の活動ーロボティクス部の歴史と挑戦ー」, 日本教育, 12月号, pp. 16-17, 2014. 12
- 5 【解 説】 末松久幸, 床井良徳, 鈴木常生, 中山忠親, 新原皓一: 「パルス細線放電による超微粒子作製法開発～足かけ3世紀の研究による実用化～」, Journal of Plasma and Fusion Research, Vol. 91, No. 4, pp. 245-250, 2015. 4
- 6 【口頭発表】 齋藤光大, 床井良徳, 末松久幸, 中山忠親: 「液中パルス細線放電法において発生するアーク放電の生成粒子への影響」, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会予稿集, p. 23, 2014. 10
- 7 【口頭発表】 堀内友暉, 齋藤光大, 床井良徳, 末松久幸, 中山忠親: 「液中パルス細線放電によって発生するバブルの挙動観察」, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会予稿集, p. 34, 2014. 10
- 8 【口頭発表】 外山茂浩, 床井良徳, 井山徹郎: 「中学校技術・家庭科の教材開発をテーマとしたエンジニアリングデザイン演習～レゴマインドストームを用いた「プログラムによる計測・制御」の教材開発～」, 第57回自動制御連合講演会, pp. 539-543, 2014. 11
- 9 【口頭発表】 T. Iyama, S. Toyama, Y. Tokoi: “A Practice of Engineering Design Education through the Development of Educational Materials using LEGO-Mindstorms”, The 4th International GIGAKU Conference, EO-17, 2015. 6
- 10 【口頭発表】 床井良徳: 「長岡工業高等専門学校・電気電子システム工学科」, 平成27年度 高等専門学校ー長岡技術科学大学, 教員交流研究集会, 情報・経営システム工学専攻, 2015. 8
- 11 【口頭発表】 H. Suematsu, Y. Sato, R. Sarathi, T. Kikuchi, T. Sasaki, Y. Suzuki, T. Nakayama, and K. Niihara: “Pulsed wire discharge for preparation of Pd nanosized powders and the grain size determining parameter”, 11th International Conference of Pacific Rim Ceramic Societies (PacRim-11), 2015. 8
- 12 【ポスター発表】 齋藤雅也, 床井良徳, 末松久幸, 中山忠親: 「大気下での高速ナノ粒子ガンによる銅膜の作製と評価」, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会予稿集, p. 70, 2014. 10
- 13 【ポスター発表】 吉原健斗, 床井良徳, 末松久幸, 中山忠親: 「パルス細線放電法を用いたAl系ナノ粒子の作製と評価」, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会予稿集, p. 71, 2014. 10

- 14 【ポスター発表】 大桃章嘉, 床井良徳, 末松久幸, 中山忠親: 「液中パルス細線放電によって発生するバブルの挙動観察発生する衝撃波・高圧力の測定と転写加工への応用」, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会予稿集, p. 74, 2014. 10
- 15 【ポスター発表】 K. Saito, Y. Tokoi, S. Nagasawa, H. Suematsu, T. Nakayama: “Effect of Electrical Discharge on Copper Nanoparticle Prepared by Underwater Pulsed Wire Discharge”, The 5th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotechnologies (EM-NANO 2015), P2-27, 2015. 6
- 16 【講演】 床井良徳: 「中学校技術「プログラムによる計測・制御」の授業」, 長岡市教育センター研修講座, 講座番号 0124 1701, 2015. 7
- 17 【講演】 外山茂浩, 池田富士雄, 井山徹郎, 床井良徳, 赤澤真一, 村上祐貴, 土田泰子, 桐生拓: 「システムデザインを基軸とする研究推進活動, R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～」, 平成27年度全国高専フォーラム, 2015. 8
- 18 【記事】 高橋知也, 床井良徳: 「自慢の技術実演で自信」, 新潟日報, 14面, 2015. 9. 15
- 19 【特許】 中山忠親, 新原皓一, 床井良徳, 松原亨, 大塚雅美, 勝俣力, 坂井徳幸: 「合金微粒子の製造方法」, 特許第5693249号, 2015. 2. 13

中村 奨

- ☆1 【原著論文】 Susumu Nakamura, Takumi Miura and Masaya Tsuta: “Straight Through Hole Drilling in Machinable Ceramics”, Journal of Laser Micro/Nanoengineering, Vol. 10, No. 1, pp. 101-105, 2015. 2
- 2 【原著論文】 Susumu Nakamura: “Micro Machining of Through Hole Arrays in Copper Foil Using Picosecond Green Laser”, Online Proceedings of LAMP 2015, #15-044:A205 (We2-L0-14), 2015. 8
- ☆3 【原著論文】 Susumu Nakamura, Tetsuro Iyama, Yoshinori Tokoi, Kensei Kaneko, Naritoshi Aoyagi, Makoto Yamazaki, Rezawati binti Ismail, Normazlinda binti Che Mahmood and Mohd Zabidin bin Abd Samad: “Collaborative Training Programme Between Nagaoka College and ADTEC Melaka Based on the SolidWorks and TETRIX Robotics”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp. 556-560, 2015. 9

山崎 誠

- ☆1 【原著論文】 Koichiro Oishi, Kenta Nakamura, Makoto Yamazaki, Shota Fukai, Takuya Shigeno and Hironori Katagiri: “Characterization of $\text{CuInS}_2\text{-Cu}_2\text{ZnSnS}_4$ crystals grown from the melt”, physica status solidi (c), Vol. 12, issue6, pp. 696-699, 2015
- ☆2 【原著論文】 Susumu Nakamura, Tetsuro Iyama, Yoshinori Tokoi, Kensei Kaneko, Naritoshi Aoyagi, Makoto Yamazaki, Rezawati binti Ismail, Normazlinda binti Che Mahmood and Mohd Zabidin bin Abd Samad: “Collaborative Training Programme Between Nagaoka College and ADTEC Melaka Based on the SolidWorks and TETRIX Robotics”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp. 556-560, 2015. 9
- 3 【口頭発表】 N. Uchitomi, Y. Yoshizawa, S. Hayashi, H. Toyota, S. Nakamura, and M. Yamazaki: “Room-temperature ferromagnetic properties of InMnAs thin films grown on InP”, 28th International Conference on Defects in Semiconductors, THU-7, Helsinki, 2015. 7
- 4 【口頭発表】 片桐裕則, 山崎誠, 大石耕一郎, 荒木秀明, 竹内麻希子, 島宗洋介, 神保和夫, 桑原理絵, 太田新一, 樋口晶枝, 坂井俊彦, 皆川正寛: 「太陽電池研究センターを基盤とする研究推進活動」, 平成27年度全国高専フォーラム OS R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～, 2. 長岡高専「最先端研究推進・人材育成シナジェティクス」, 東北大学川内キャンパス C棟 301, 2015. 8. 28

電子制御工学科

梅田 幹雄

- 1 【口頭発表】 三浦貴暉, 梅田幹雄:「大振幅振動領域における圧電振動子の高周波成分」, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, II-04, p.27, 2014.10
- 2 【口頭発表】 川村裕子, 梅田幹雄:「超音波トランスデューサと反射板を用いた微小物体の浮揚と保持」, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, IV-12, p.63, 2014.10
- 3 【口頭発表】 松本雄大, 梅田幹雄:「音響放射力によるプロペラ形状ロータの浮揚と非接触回転」, 第24回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, IV-13, p.64, 2014.10
- 4 【報告】 梅田幹雄:「第3章 電氣的過渡応答法による応力負荷環境下での圧電特性試験法」, 経済産業省委託 平成26年度省エネルギー等国際標準開発 高負荷環境下における圧電材料の特性評価方法に関する国際標準化 成果報告書, 一般社団法人日本フラインセラミックス協会, pp.61-130, 2015.2

上村 健二

- 1 【ポスター発表】 鈴木大介, 上村健二, 高橋章:「高現実感表現のための物体表面の反射特性推定」, 第20回高専シンポジウム in 函館, PDF 予稿 P1-10, 2015.1
- ☆2 【原著論文】 上村健二, 高橋章, 佐藤拓史, 竹部啓輔, 碓氷誠, 渡邊雅博:「課題解決力向上を実現するプログラミング演習」, 論文集「高専教育」, 第38号, pp.112-117, 2015.3
- 3 【口頭発表】 上村健二, 青木壘, 高橋章:「色の知覚差を考慮したカラー画像のモノクローム変換」, 映情学技報, Vol.39, No.31, pp.25-28, 2015.8

佐藤 拓史

- ☆1 【原著論文】 上村健二, 高橋章, 佐藤拓史, 竹部啓輔, 碓氷誠, 渡邊雅博:「課題解決力向上を実現するプログラミング演習」, 論文集「高専教育」, 第38号, pp.112-117, 2015.3
- 2 【口頭発表】 佐藤拓史:「オープンキャンパスにおけるロボット制御実習の効果」, 第15回 SICE システムインテグレーション部門講演会 論文 USB, pp.358-361, 2014.12
- 3 【口頭発表】 佐藤馨, 南雲勇輝, 佐藤拓史:「天井クレーンにおける2自由度制御系の一構成法」, 日本機械学会北陸信越支部 第52期総会・講演会論文集 USB, 0302, 2015.3
- 4 【口頭発表】 南雲勇輝, 佐藤馨, 佐藤拓史:「可変ノッチフィルタを用いた天井クレーンの制振搬送」, 日本機械学会北陸信越支部 第52期総会・講演会論文集 USB, 0303, 2015.3

高橋 章

- ☆1 【原著論文】 上村健二, 高橋章, 佐藤拓史, 竹部啓輔, 碓氷誠, 渡邊雅博:「課題解決力向上を実現するプログラミング演習」, 論文集「高専教育」, 第38号, pp.112-117, 2015.3
- ☆2 【原著論文】 Masahiro Minagawa, Yusuke Tsuchida, Katsuya Takahashi, Akira Takahashi: “Mitigation of Roll-off Property in OLED by Accumulated Electron Reduction at Emission/Electron-Transport Layer Heterojunction Interface, ITE Trans. on MTA, Vol.3, No.2, pp.121-126, 2015.4
- 3 【口頭発表】 竹部啓輔, 高橋章, 上村健二, 外山茂浩, 梅田幹雄, 太刀川信一:「アクティブ・ラーニングの実践と課題—長岡工業高等専門学校電子制御工学科の実践事例—」, 平成26年度独立行政法人国立高等専門学校機構主催関東信越地区教員研究集会, p.13, 2014.9
- 4 【口頭発表】 上村健二, 青木壘, 高橋章:「色の知覚差を考慮したカラー画像のモノクローム変換」, 映情学技報, Vol.39, No.31, pp.25-28, 2015.8
- 5 【ポスター発表】 鈴木大介, 上村健二, 高橋章:「高現実感表現のための物体表面の反射特性推定」, 高専シンポジウム in 函館, P1-10, 2015.1
- 6 【改訂・編集】 高橋章ほか(長岡高専・情報処理共通化ワーキンググループ):「情報処理の基礎—エンジニアの卵たちへ—」, 平成27年度版, vi+157 ページ, 2015.4
- 7 【ソフトウェア更新】 高橋章ほか(長岡工業高等専門学校学生会柔道部):「NNCT 柔道タイマー2015」, <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/st/judo/JudoTimer2015.html>

竹部 啓輔

- 1 【口頭発表】 中野亮太, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「スマートフォン内蔵カメラを用いた障害物検出アプリケーションの開発」, 第20回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p.A-16, 2015.1.10

- 2 【口頭発表】 渡辺智之, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「スマートフォンを用いた視線計測の検討」, 第20回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p.A-17, 2015.1.10
- 3 【口頭発表】 高山貴宏, 古田島裕斗, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「校内連絡提供システムの改良(1)ーWebシステムの改良ー」, 第20回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p.A-18, 2015.1.10
- 4 【口頭発表】 古田島裕斗, 高山貴宏, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「校内連絡提供システムの改良(2)ーモバイル端末用アプリケーションの開発ー」, 第20回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p.A-19, 2015.1.10
- 5 【口頭発表】 和田元輝, 河谷諒平, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「英語多読教育支援システムの改良(1)ーサーバシステムの改良ー」, 第20回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p.B-12, 2015.1.10
- 6 【口頭発表】 河谷諒平, 和田元輝, 竹部啓輔, 佐藤秀一, 大湊佳宏, 土田泰子:「英語多読教育支援システムの改良(2)ークライアントサイドの開発ー」, 第20回高専シンポジウム in 函館 講演要旨集, p.B-13, 2015.1.10
- ☆7 【原著論文】 上村健二, 高橋章, 佐藤拓史, 竹部啓輔, 碓氷誠, 渡邊雅博:「課題解決力向上を実現するプログラミング演習」, 論文集「高専教育」, 第38号, pp.112-117, 2015.3.24

太刀川 信一

- ☆1 【原著論文】 Hector CANDIALES and Shin'ichi TACHIKAWA: "Applying Optimum Combining to a DS/CDMA Code Diversity System", Journal of Telecommunications (JOT), Vol.31, Issue 1, July 2015, pp.1-7, 2015.7.31
- ☆2 【国際会議】 Shin'ichi TACHIKAWA, Yuki SAITO and Syun KANEKO; "Code-Diversity Techniques in DS/CDMA Communication Systems and Hardware Experiments", The 12th IEEE Asia Pacific Wireless Communications Symposium (IEEE APWCS 2015), Singapore, Aug.19-21, 2015, RS6-1, 2015.8.19
- ☆3 【国際会議】 Shouhei TODA and Shin'ichi TACHIKAWA: "Interference Cancellation for Different Orthogonal Codes DS/CDMA Communication System under Near-Far Problem", The 12th IEEE Asia Pacific Wireless Communications Symposium (IEEE APWCS 2015), Singapore, Aug.19-21, 2015, RS9-6, 2015.8.19
- 4 【口頭発表】 戸田将平, 太刀川信一:「他局間干渉除去を用いた直交符号 DS/CDMA 通信方式の提案」, 電子情報通信学会信越支部大会, 5B-2, p.69, 2014.10.4
- 5 【口頭発表】 関龍, 太刀川信一:「反転 M 系列の生成法について」, 平成 26 年度 (第 24 回) 電気学会東京支部新潟支所研究発表会, IV-5, p.56, 2014.10.25
- 6 【口頭発表】 稲川優斗, 五十嵐裕也, 太刀川信一:「電波伝搬強度と干渉波電力の確率分布」, 平成 26 年度 (第 24 回) 電気学会東京支部新潟支所研究発表会, IV-6, p.57, 2014.10.25
- 7 【口頭発表】 戸田将平, 太刀川信一:「データ速度の速い直交符号 DS/CDMA 通信方式の干渉除去法の検討」, 電子情報通信学会無線通信システム研究会技術研究報告, Vol.114, No.490, RCS2014-319, pp.107-110, 2015.3.4
- 8 【報 告】 太刀川信一:「情報伝送技術の世界は変わる!」, 長岡高専同窓会報「高志」, 第18号, 平成27年3月, 研究室紹介, p.10, 2015.3.13.

外川 一仁

- 1 【原著論文】 涌田和芳, 外川一仁:「糸魚川天津神社の紛失算額」, 長岡工業高等専門学校研究紀要, 第50巻, pp.39-43, 2014.11

外山 茂浩

- ☆1 【原著論文】 Yoshiaki Mitsuma, Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Hiroaki Seta: "Vibration Isolation Stand for Transporting the Injured using Pleasure Boat", Transaction on GIGAKU, Vol.2, No.1, 02011/1-8, 2014
- ☆2 【原著論文】 Kouhei Iihama, Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Hiroaki Seta, Nobuo Ezaki: "Usability Evaluation of Steering System for Pleasure Boat with EyeTracking Device", Transaction on GIGAKU, Vol.2, No.1, 02013/1-8, 2014

- ☆3 【原著論文】 Fujio Ikeda, Shigehiro Toyama, Yuki Hirasawa: “Experimental Study on Turn Operation of 3D Quasi-Passive Dynamic Walking Robot”, Transaction on GIGAKU, Vol. 2, No. 1, 02014/1-8, 2014
- ☆4 【原著論文】 外山茂浩, 宮腰和弘, 田崎裕二: 「エンジニアリングデザイン教育のデザインとその実践」, 論文集「高専教育」, 第38号, pp.67-72, 2015
- ☆5 【原著論文】 Shigehiro Toyama and Fujio Ikeda: “Integral Sliding Mode Control for Active Suspension Systems of Half-Vehicle Model”, Mechanical Engineering Journal, Vol. 2, No. 3, DOI: <http://doi.org/10.1299/mej.14-00550>, 2015
- ☆6 【原著論文】 Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Tetsuro Iyama, Yoshinori Tokoi, Shin-ichi Akazawa, Yuki Murakami and Yasuko Tsuchida: “System Design Education Program to Produce Innovative Personnel”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp.277-280, 2015.9
- ☆7 【口頭発表】 Fujio Ikeda, Shigehiro Toyama: “A Proposal of Right and Left Turning Mechanism for Quasi-Passive Walking Robot”, International Conference on Advanced Robotics and Intelligent Systems 2015, 1093, Best Paper Award, 2015
- ☆8 【口頭発表】 Tetsuro Iyama, Shigehiro Toyama and Yoshinori Tokoi: “A Practice of Engineering Design Education through the Development of Educational Materials using LEGO-Mindstorms”, The 4th International GIGAKU Conference in Nagaoka, E0-17, 2015
- 9 【口頭発表】 山口裕之, 外山茂浩, 池田富士雄, 瀬田広明: 「小型船舶用操舵機構の操作性評価に関する研究」, シンポジウム: スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス 2014, C-2, 2014
- 10 【口頭発表】 石月創太, 外山茂浩, 池田富士雄, 瀬田広明: 「ヒトに制御される小型船舶運動の安定性解析」, シンポジウム: スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス 2014, C-4, 2014
- 11 【口頭発表】 佐藤拓史, 外山茂浩, 碓氷誠: 「オープンキャンパスにおけるロボット制御実習」, 第57回自動制御連合講演会, pp.560-565, 2014
- 12 【口頭発表】 外山茂浩, 床井良徳, 井山徹郎: 「中学校技術・家庭科の教材開発をテーマとしたエンジニアリングデザイン演習～レゴマインドストームを用いた「プログラムによる計測・制御」の教材開発～」, 第57回自動制御連合講演会, pp.539-543, 2014
- 13 【口頭発表】 石月創太, 外山茂浩, 池田富士雄, 瀬田広明: 「小型船舶用電子制御操舵系における制御アルゴリズムに関する研究」, 日本機械学会 北陸信越支部 第52期総会講演会, 2015
- 14 【口頭発表】 石月創太, 外山茂浩, 池田富士雄, 瀬田広明: 「操船におけるヒト・小型船舶系モデルに基づいた電子制御操舵アルゴリズムの検討」, 第14回「運動と振動の制御」シンポジウム, C302, 2015
- 15 【口頭発表】 竹部啓輔, 高橋章, 上村健二, 外山茂浩, 梅田幹雄, 太刀川信一: 「アクティブ・ラーニングの実践と課題—長岡工業高等専門学校電子制御工学科の実践事例—」, 平成26年度独立行政法人国立高等専門学校機構主催関東信越地区教員研究集会, P.13, 2014
- 16 【口頭発表】 外山茂浩, 池田富士雄, 井山徹郎, 床井良徳, 赤澤真一, 村上祐貴, 土田泰子, 桐生拓: 「システムデザインを基軸とする研究推進活動」, R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～, 平成27年度全国高専フォーラム、東北大学, 2015.8
- 17 【口頭発表】 外山茂浩: 「科研費・基盤研究(B)申請のよもやま話～申請のポイントと研究推進の環境作り～」, 長岡高専 SDIC セミナー, 長岡工業高等専門学校, 2015.9
- 18 【招待講演】 森本真理, 外山茂浩: 「これからの高専教育とアクティブラーニング」, 徳山高専アクティブラーニング講演会, 徳山工業高等専門学校, 2015.3
- 19 【招待講演】 森本真理, 外山茂浩: 「AL (Active Learning) の授業設計のための第一歩」, 八戸高専ファカルティ・ディベロップメント講演会, 八戸工業高等専門学校, 2015.7

- 20 【招待講演】 外山茂浩：「私が考える科研費申請のポイント」, WS7 外部資金獲得ノウハウ～科研費 JST/A-STEPなどを事例として～, 平成 27 年度全国高専フォーラム, 東北大学, 2015. 8

皆川 正寛

- ☆1 【原著論文】 M.Minagawa, H.Tamura, R.Sakikawa, I.Ikarashi, A.Baba, K.Shinbo, K.Kato and F.Kaneko: “Improvement of on/off ratio in organic field-effect transistor having thin molybdenum trioxide layer”, IEICE TRANSACTIONS on Electronics, Vol.E98 No.2, pp.98-103, 2015
- ☆2 【原著論文】 M.Minagawa, Y.Tsuchida, K.Takahashi, and A.Takahashi: “Mitigation of Roll-off Property in OLED by Accumulated Electron Reduction at Emission/ Electron-Transport Layer Heterojunction Interface”, ITE Transactions on Media Technology and Applications, Vol.3 No.2, pp.121-126, 2015
- ☆3 【ポスター発表】 Hidetsugu Tamura, Masahiro Minagawa, Kazunari Shinbo, Akira Baba, Keizo Kato and Futao Kaneko: “Improvement of On/Off Ratio in Organic Field-effect Transistor Having Carrier Generation Layer by Using Oblique Deposition”, The 5th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotechnologies (EM-NANO 2015), No.P2-8, 2015
- ☆4 【ポスター発表】 Noriko Takahashi and Masahiro Minagawa: “Investigation of Degradation Mechanism in Interface-Mixing Type OLEDs by Displacement Current Measurement”, The 5th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotechnologies (EM-NANO 2015), No. P2-54, 2015
- 5 【口頭発表】 長橋健太, 齋藤和尓, 皆川正寛: 「MoO₃ ホール注入層のラビング処理によるホール注入性の改善」, 第 24 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, No. I-08, 2014, 優秀発表賞受賞
- 6 【口頭発表】 南海舟, 三本浩司, 皆川正寛: 「酸化金属薄膜の挿入による ITO/ α -NPD 界面のホール注入性の改善」, 第 24 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, No. I-09, 2014
- 7 【口頭発表】 高橋仙子, 土田祐介, 皆川正寛: 「変位電流測定による有機 EL 素子の劣化メカニズム解析」, 第 24 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, No. II-06, 2014
- 8 【口頭発表】 田村英継, 皆川正寛, 馬場暁, 新保一成, 加藤景三, 金子双男: 「斜方蒸着を用いた電荷発生型有機電界効果トランジスタのオンオフ比改善」, 第 62 回応用物理学会春季学術講演会, No. 13a-D3-2, 2015
- 9 【口頭発表】 田村英継, 新保一成, 馬場暁, 加藤景三, 金子双男, 皆川正寛: 「斜め蒸着法によるキャリア発生型有機電界効果トランジスタのオンオフ比改善」, 電気学会誘電・絶縁材料研究会, IEE-DEI-15-63, 2015

物質工学科

赤澤 真一

- ☆1 【原著論文】 Akazawa, S., Ikarashi, Y., Yarimizu, J., Yokoyama, K., Kobayashi, T., Nakazawa, H., Ogasawara, W., and Morikawa, Y: “Characterization of two endoglucanases for the classification of the earthworm *Eisenia fetida* Waki”, Biosci. Biotechnol. Biochem, (Accepted 2015)
- ☆2 【原著論文】 Akazawa, S., Matsumoto, Y., Iwashita, T., Fujiwara, S., Mito, S., Kimura, R., Sakamoto, J., Okawara, T., Furuyama, S., Kobayashi, H., and Sasano, J: “Academic Activities and Teaching Methods in university classroom in the United States”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp.134-137, 2015

- ☆3 【原著論文】 Iwashita, T., Akazawa, S., Sasano, J., Matsumoto, Y., Fujiwara, S., Furuyama, S., Kimura, R., Kobayashi, H., Mito, S., Okawara, T., and Sakamoto, J : “Faculty Development Program for Nurturing Global Education and Research Abilities”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp.76-81, 2015
- ☆4 【原著論文】 Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Tetsuro Iyama, Yoshinori, Tokoi, Shin-ichi Akazawa, Yuki Murakami and Yasuko Tsuchida : “System Design Education Program to Produce Innovative Personnel”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp.277-280, 2015.9
- 5 【外国特許】 赤澤真一, 脇本真之介, 渡邊俊則: 「蚯蚓乾燥粉末製造方法」/ 「METHOD FOR PRODUCING DRY EARTHWORM」, 特許番号 I 491397 (台湾), 登録日: 2015.7.11
- 6 【外国特許】 赤澤真一, 脇本真之介, 渡邊俊則: 「METHOD FOR PRODUCING DRY EARTHWORM POWDER」, 特許番号 9089581 (米国), 登録日: 2015.6.28
- 7 【外国出願】 赤澤真一, 脇本真之介, 渡邊俊則: 「蚯蚓乾燥粉末製造方法」/ 「METHOD FOR PRODUCING DRY EARTHWORM POWDER」, 出願番号 104116823 (台湾), 登録日: 2015.5.26
- 8 【外国出願】 赤澤真一, 脇本真之介, 渡邊俊則: 「蚯蚓乾燥粉末製造方法」/ 「METHOD FOR PRODUCING DRY EARTHWORM POWDER」, 出願番号 15102074.8 (香港), 出願日: 2015.3.2
- 9 【国内出願】 赤澤真一: 「形質転換ミミズの作成方法及び組み換えタンパク質の生産方法及び組み換えタンパク質の回収方法」, 出願番号 特願 2014-212692, 出願日: 2014.10.17
- 10 【口頭発表】 外山茂浩, 池田富士雄, 井山徹郎, 床井良徳, 赤澤真一, 村上祐貴, 土田泰子, 桐生拓: 「システムデザインを基軸とする研究推進活動」, R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～, 平成 27 年度全国高専フォーラム、東北大学, 2015.8
- 11 【ポスター発表】 佐藤俊輔, 赤澤真一, 徳山遥香, 渡邊俊則, 脇本真之介: 「高圧処理が及ぼすミミズ機能性酵素の活性変化について」, セルラーゼ研究会, 講演番号 P-9, 要旨集 p.16, 神奈川, 2015.7
- 12 【招待講演】 Akazawa, S. : “Faculty Development Program for Nurturing Global Education and Research Abilities”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, Nagaoka, Japan, 2015 September, (Lectureship Award 受賞)
- 13 【報告】 赤澤真一: 「三機関連携事業から考察する今後の高専の姿」, 長岡工業高等専門学校研究紀要, 第 50 巻, pp.97-102, 2014.11
- 14 【報道資料】 赤澤真一: 「新規ミミズサプリメント (HLP)」, 上市にあたっての取材記事の一部に製法特許等が掲載, 薬日新聞, 2015.2.27
- 15 【教育指導】 赤澤真一, 渡邊美奈子: 「ミミズの可能性は無限大! ～ミミズの機能をフル活用して社会に貢献!～」, プレラボ活動, 2015.8.7 発足活動中
- 16 【発表】 赤澤真一: 「ミミズの可能性は無限大! ～ミミズの機能紹介と研究員募集説明会～」, SDIC セミナー(システムデザイン・イノベーションセンター主催), 長岡高専 2015.7.31
- 17 【発表】 赤澤真一: 「What is our mission?」, 長岡高専 FD 講演会, 2015.7.23
- 18 【その他】 赤澤真一: 「なぜ英語を勉強しているの?」, 長岡工業高等専門学校図書館だより, 第 50 号, p.2, 2015.7

荒木 秀明

- 1 【著書】 荒木秀明 監修, 和田隆博: 「化合物薄膜太陽電池の最新技術 II」, 第 3 章 3 節 「Cu₂SnS₃系太陽電池」, シーエムシー出版, 2014.10
- ☆2 【原著論文】 Ayaka Kanai, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi and Hironori Katagiri : “Annealing temperature dependence of photovoltaic properties of solar cells containing Cu₂SnS₃ thin films produced by co-evaporation”, Physica Status Solidi B 252, No. 6, pp.1239-1243, 2015
- ☆3 【原著論文】 Kotoba Toyonaga and Hideaki Araki : “Preparation and characterization of Cu₂SixSn1-xS₃”, Physica Status Solidi C12, No.6, pp.753-756, 2015

- ☆4 【原著論文】 Ayaka Kanai, Kotoba Toyonaga, Kotaro Chino, Hironori Katagiri, and Hideaki Araki : “Fabrication of Cu_2SnS_3 thin-film solar cells with power conversion efficiency of over 4%” , Japanese Journal of Applied Physics 54, pp.08KC06-1~4, 2015
- ☆5 【原著論文】 Naoya Aihara, Kunihiro Tanaka, Hisao Uchiki, Ayaka Kanai, and Hideaki Araki : “Donor-acceptor pair recombination luminescence from monoclinic Cu_2SnS_3 thin film” , Applied Physics Letters 107, pp.032101-1~3, 2015
- ☆6 【原著論文】 Hinako Ebe, Hideaki Araki : “Fabrication of $\text{CH}_3\text{NH}_3\text{PbI}_3$ Perovskite Solar Cells Using Gas-Phase Reaction” , Proceedings of 5th International Symposium on Technology for Sustainability, ISTS2015 papers 104(5pages), 2015
- 7 【原著論文】 Hideaki Araki, Ayaka Kanai, Kotoba Toyonaga, and Hironori Katagiri : “ Cu_2SnS_3 -BASED SOLAR CELLS WITH CO-EVAPORATED THIN FILMS” , GRAND RENEWABLE ENERGY 2014 Proceedings 0-Pv-5-2, 3 pages (DVD), 2014
- 8 【原著論文】 Ayaka Kanai, Naoya Aihara, Kotoba Toyonaga, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi, and Hironori Katagiri : “IMPROVING THE Cu_2SnS_3 PV CELL EFFICIENCY VIA POST TREATMENT OF CO-EVAPORATED THIN FILMS” , 29th European Photovoltaic Solar Energy Conference and Exhibition, Proceedings of the international Conference held in Amsterdam, DVD 3DV.2.17_paper, pp.1805-1808, 2014.11.13
- 9 【原著論文】 Hideaki Araki, Ayaka Kanai, Kotoba Toyonaga, Naoya Aihara, and Hironori Katagiri : “FABRICATING OF Cu_2SnS_3 -BASED PHOTOVOLTAIC CELLS USING DRY DEPOSITION PROCESSES” , 29th European Photovoltaic Solar Energy Conference and Exhibition, Proceedings of the international Conference held in Amsterdam, DVD 3DV.2.9_paper, pp.1791-1793, 2014.11.13
- 10 【招待講演】 Hideaki Araki : “Progress in thin film solar cells based on Cu_2SnS_3 and the related compounds, Cu_2GeS_3 and Cu_2SiS_3 ” , International workshop for young researchers on thin film compound semiconductor solar cells, Ryukoku University Avanti Kyoto Hall (Kyoto), November28, 2014, Abstract of “International workshop for young researchers on thin film compound semiconductor solar cells” Oral-5, 2014.11.28
- 11 【招待講演】 金井綾香, 荒木秀明 : 「Annealing temperature dependence of photovoltaic properties of solar cells containing Cu_2SnS_3 thin films produced by co-evaporation」, 第6回半導体材料・デバイスフォーラム, 都城ロイヤルホテル, ICTMC19 Best Young Scientists Award 受賞記念講演, 要旨集 p.47, 2014.12.21
- 12 【招待講演】 荒木 秀明, 金井綾香, 江部日南子, 神保和夫, 片桐裕則 : 「 Cu_2SnS_3 系薄膜太陽電池の現状」, 2015年 第76回応用物理学会秋季学術講演会, シンポジウム「原子・電子構造制御による次世代デバイス開発に向けた基礎研究と新展開 —多元系化合物ベースの次期太陽電池・新規熱電物質・電子相関物質—」, 名古屋国際会議場, 2015.9.13-9.16, 講演要旨 [13p-2M-5], 2015.9.13
- 13 【招待講演】 H. Araki, A. Kanai, A. Takeuchi, K. Jimbo and H. Katagiri : “Development of CTS Based Thin Film Solar Cells” , 2015 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2015), Sapporo Convention Center, Sapporo, Extended Abstracts of the 2015 International Conference on Solid State Devices and Materials, C-3-3, pp.666-667, 2015.9.29
- 14 【口頭発表】 Hideaki Araki, Hinako Ebe : “Fabrication of organic-inorganic metal halide solar cells via gas phase reaction” , WCPEC-6 Satellite Meeting on Perovskite solar Cells, Kyoto International Conference Center, Abstracts p.11, 2014.11.22
- 15 【口頭発表】 Ayaka Kanai, Kotoba Toyonaga, Kotaro Chino, Hironori Katagiri and Hideaki Araki : “Fabrication of Cu_2SnS_3 thin film solar cells with power conversion efficiency over 4%” , 6th World Conference on Photovoltaic Energy Conversion (WCPEC-6), Kyoto International Conference Center, Kyoto, November23-27, 2014, Abstract 3TuO.1.4, PROGRAM p.65, 2014.11.25

- 16 【口頭発表】 金井綾香, 赤木洋二, 岡元智一郎, 荒木秀明:「同時蒸着 Cu_2SnS_3 薄膜のポストアニール効果」第4回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 神戸市立高専, 要旨集 講演番号 8, 2014. 12. 23, 優秀口頭発表賞
- 17 【口頭発表】 豊永詞, 荒木秀明:「太陽電池への応用を目指した $\text{Cu}_2\text{SixSn}_{1-x}\text{S}_3$ の作製と評価」第4回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 神戸市立高専, 要旨集 講演番号 7, 神戸市立高専, 2014. 12. 23
- 18 【口頭発表】 荒木秀明:「レアメタルフリー新型化合物系薄膜太陽電池の開発」, JST 第3回領域公開シンポジウム 第3回研究成果報告会～融合から生まれる新技術・新材料～, シンポジウム予稿集, p. 2-3, 一条ホール (東京大学弥生講堂), p. 2-3, 2015. 1. 13
- 19 【口頭発表】 栗飯原直也, 田中久仁彦, 打木久雄, 金井綾香, 荒木秀明:「 Cu_2SnS_3 薄膜におけるドナーアクセプター対再結合発光」, 62回応用物理学会春季学術講演会, 講演予稿集 12a-A26-7, p. 12-212, 東海大学 湘南キャンパス, 2015. 3. 12
- 20 【口頭発表】 Hinako Ebe, Hideaki Araki: “Fabrication of $\text{CH}_3\text{NH}_3\text{PbI}_3$ Perovskite Solar Cells Using Gas-Phase Reaction”, 5th International Symposium on Technology for Sustainability (ISTS 2015), 2015. Aug 4-6, Universiti Teknologi Mara, Malaysia, Abstract p.174, Paper ID 104, Applied Science & Technology I, 2015. 8. 5, Best Oral Presentation Award
- 21 【口頭発表】 赤木洋二, 荒木秀明, 山口利幸, 中村重之, 瀬戸悟:「低環境負荷型(Cu , Ag) $_2\text{SnS}_3$ 化合物薄膜太陽電池の高効率化の検討」, 平成27年度全国高専フォーラム, セッション R1 研究プロジェクト経費助成事業による研究取組み①～展開加速型・技術開発型・人文社会融合型の研究～ 1., 東北大学川内キャンパス C棟 101, 2015. 8. 27
- 22 【口頭発表】 荒木秀明, 中村重之, 赤木洋二, 大前洗斗, 片桐裕則:「大規模量産に適した環境調和型化合物系薄膜太陽電池の開発～アバンドント・セーフティ・エフィシエントな究極の硫化物薄膜太陽電池を目指して～」, 平成27年度全国高専フォーラム セッション R1 研究プロジェクト経費助成事業による研究取組み①～展開加速型・技術開発型・人文社会融合型の研究～ 4., 東北大学川内キャンパス C棟 101, 2015. 8. 27
- 23 【口頭発表】 片桐裕則, 山崎 誠, 大石耕一郎, 荒木秀明, 竹内麻希子, 島宗洋介, 神保和夫, 桑原理絵, 太田新一, 樋口晶枝, 坂井俊彦, 皆川正寛:「太陽電池研究センターを基盤とする研究推進活動」, 平成27年度全国高専フォーラム OS R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～, 2. 長岡高専「最先端研究推進・人材育成シナジェティクス」, 東北大学川内キャンパス C棟 301, 2015. 8. 28
- 24 【ポスター発表】 江部日南子, 荒木秀明:「気相反応を用いた有機無機ハイブリッドペロブスカイト太陽電池の作製」, 第4回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 神戸市立高専, 要旨集 No. 28, 2014. 12. 2, 優秀ポスター発表賞
- 25 【ポスター発表】 宮田悠史, 中村重之, 荒木秀明, 岡元智一郎, 赤木洋二:「 n-ZnO をバッファ層に用いた $\text{p-Cu}_2\text{SnS}_3$ 太陽電池の検討」, 第4回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 神戸市立高専, 要旨集 No. 14, 2014. 12. 23, 優秀ポスター発表賞
- 26 【ポスター発表】 阿部聖人, 笹川祥平, 山野将輝, 豊永詞, 金井綾香, 知野広太郎, 荒木秀明:「CTS 太陽電池における CdS バッファ層の CBD 堆積時間の検討」, 第4回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 神戸市立高専, 要旨集 No. 1, 2014. 12. 23
- 27 【ポスター発表】 米田圭介, 家後和美, 豊永詞, 金井綾香, 知野広太郎, 荒木秀明:「異なるガラス基板を用いた Cu_2SnS_3 薄膜太陽電池の作製」, 第4回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 神戸市立高専, 要旨集 No. 2, 2014. 12. 23
- 28 【ポスター発表】 金井綾香, 豊永詞, 江部日南子, 荒木秀明, 伊崎昌伸:「新規バッファ層を用いた Cu_2SnS_3 系薄膜太陽電池の高効率化」, 平成26年度 高専連携教育研究プロジェクト進捗状況報告会, 豊橋技術科学大学, 要旨集 p. 8, 2014. 12. 26
- 29 【ポスター発表】 荒木秀明:「レアメタルフリー新型化合物系薄膜太陽電池の開発」, JST 第3回領域公開シンポジウム 第3回研究成果報告会～融合から生まれる新技術・新材料～, 一条ホール(大学弥生講堂), シンポジウム予稿集, p. 2-3((2015)), 2015. 1. 13

- 30 【ポスター発表】 知野広太郎, 豊永詞, 金井綾香, 荒木秀明: 「GeS₂ と S 蒸気反応を用いた Cu₂GeS₃ 薄膜太陽電池の作製」, 62 回応用物理学会春季学術講演会, 東海大学湘南キャンパス, 講演予稿集 13p-P19-4, p.100000000-069, 2015. 3. 13
- 31 【ポスター発表】 江部日南子, 荒木秀明: 「気相反応法を用いたペロブスカイト太陽電池の作製」, 第 12 回「次世代の太陽光発電システム」-再生可能エネルギーさきがけの地・福島-, ホテル華の湯 (郡山), シンポジウム要稿集, P-4, pp.134-135, 2015. 5. 28
- 32 【ポスター発表】 家後和美, 金井綾香, 荒木秀明: 「同時蒸着法を用いた SnS 薄膜太陽電池の作製」, 第 12 回「次世代の太陽光発電システム」-再生可能エネルギーさきがけの地・福島-, ホテル華の湯 (郡山), シンポジウム要稿集, C-14, pp.122-123, 2015. 5. 28
- 33 【ポスター発表】 Hinako Ebe and Hideaki Araki: “Fabrication of Lead Halide Perovskite Solar Cells by Annealing Spin-coated PbI₂ Thin Films in CH₃NH₃I Vapor”, The 5th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotechnologies (EM-NANO 2015), TOKI MESSE: Niigata Convention Center, Niigata, 16-19 June 2015, Abstracts, P1-42, p.98, 2015. 6. 17, EM-NANO 2015 Poster Award
- 34 【ポスター発表】 江部日南子, 笹川祥平, 荒木秀明: 「気相アシスト溶液法による有機無機ペロブスカイト太陽電池の作製」, 2015 年 第 76 回応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋国際会議場, 講演要旨 13p-PB9-27, 2015. 9. 13
- 35 【講 師】 荒木秀明: 「極低温 (-196°C) の世界を体験しよう」, 第 7 回十日町産業フェスタ 2014 子どもものづくり教室, 十日町市キナーレ・クロスステン, 2014. 10. 18

岩井 裕

- 1 【口頭発表】 味方陵, 梶原雅, 梶原優奈, 岩井裕: 「タングステンブロンズ K₂Sr₂Nb₅O₁₅ の比誘電率温度特性におよぼす酸化ジルコニウムの影響」, 日本セラミックス協会第 28 回秋季シンポジウム講演予稿, 2G04, 2015. 9
- 2 【口頭発表】 味方陵, 星啓祐, 岩井裕: 「不純物を添加した K₂Sr₂Nb₅O₁₅ セラミックスの比誘電率温度依存性におよぼす熱処理の影響」, 2015 年応用物理学会春季学術講演会講演要旨集, 11p-P5-1, 2015. 3
- 3 【口頭発表】 味方陵, 星啓祐, 岩井裕: 「タングステンブロンズ型酸化物 K₂Sr₂Nb₅O₁₅ における誘電率温度特性」, 平成 26 年度日本セラミックス協会東北北海道支部研究発表会講演予稿集, 2P05, 2014. 11
- 4 【特 許】 岩井裕: 「強誘電体セラミックス及びその作製方法」, 特願 2015-107352, 2015. 5. 27

奥村 寿子

- ☆1 【原著論文】 Hisako Okumura, Soh-ichi Kitoh, Mitsuhiro Suda, Mitsunori Honda, Ko-Ki Kunimoto: “Crystal Structure of 4-Ethyl-1,3-oxazolidine-2-thione”, European Chemical Bulletin, Vol. 3, No. 10, pp.1017-1019, 2014
- 2 【口頭発表】 高山しおり, 奥村寿子, 榎康明, 菅原正義: 「湿熱処理によるヌカ中抗酸化成分の胚乳への移行」, 日本食品科学工学会第 62 大会, 3Fa3, pp.117, 2015. 8
- 3 【ポスター発表】 Hisako Okumura, Shiori Takayama, Masayoshi Sugawara: “Transport of Rice Bran Antioxidant Constituents to Endosperm by Heat-Moisture Treatment”, International Conference on Food for Health in Niigata 2014, P-6, pp.73, 2014. 10
- 4 【ポスター発表】 Yasuaki Enoki, Takuya Hirokawa, Hiroki Kanayama, Yoko Hosokawa, Hisako Okumura, Sigeru Mineo, Masayoshi Sugawara: “Heat-Moisture-Treated High-Amylose Brown Rice Improves Loperamide-Induced Constipation in Rats”, East Asia Conference on Standardization of Rice Function, poster5, pp.81, 2014. 12
- 5 【ポスター発表】 関川留奈, 奥村寿子: 「クロロゲン酸の DPPH ラジカル消去活性に及ぼすシステインの影響」, 第 20 回高専シンポジウム in 函館, 2015. 1
- 6 【ポスター発表】 高山しおり, 奥村寿子, 菅原正義: 「米糠中の抗酸化成分に対する湿熱処理の影響」, 第 20 回高専シンポジウム in 函館, 2015. 1
- 7 【ポスター発表】 茨木彩乃, 高山しおり, 奥村寿子, 菅原正義: 「コシヒカリ玄米の抗酸化成分に対する湿熱処理の影響」, 第 96 回日本栄養・食糧学会関東支部会, 2015. 9

- 8 【総 説】 榎康明, 峰尾茂, 奥村寿子, 菅原正義:「湿熱処理高アミロース米の開発とその生理機能評価」, 応用糖質科学, 5巻, 3号, pp.165-167, 2015
- ☆9 【解 説】 奥村寿子:「分子インプリントを利用したフラボノイド測定用センサー」, ぶんせき, 7号, pp.308, 2015
- 10 【報 告】 奥村寿子:「高アミロース米の湿熱処理によるポリフェノール含量と抗酸化能への影響」, 公益財団法人飯島藤十郎記念食品科学振興財団平成26年度年報, Vol. 30, pp.90-94, 2014

河本 絵美

- ☆1 【原著論文】 Iwabe M, Kawamoto E, Koshinaka K, Kawanaka K. : “Increased postexercise insulin sensitivity is accompanied by increased AS160 phosphorylation in slow-twitch soleus muscle” , *Physiol Rep* 2(12): pii: e12162, 2014

小出 学

- ☆1 【原著論文】 KOIDE Manabu, KATO Masanao, SATO Tomohiro, KUDO Shio : “Proton Conducting Glasses from Zeolite Materials” , *Electrochemistry*, Vol.83, No.6, pp.459-461, 2015

坂井 俊彦

- 1 【口頭発表】 長田剛, 谷口修一, オマール・メンドサ, 坂井俊彦, 梅田実:「高温保管後の18650型リチウムイオン二次電池の熱暴走試験」, 2014年 電気化学会北陸支部秋季大会・産学官フォーラム講演会合同大会, p.1, 2014.10
- 2 【口頭発表】 Vanadian Astari Sici Atina, 安部百恵, 増田圭純, 野中大輔, 坂井俊彦:「酸化チタン微粒子層を有する有機薄膜太陽電池の作製」, 第20回高専シンポジウム, F-11 2015.1
- 3 【口頭発表】 野中大輔, Vanadian Astari Sici Atina, 安部百恵, 増田圭純, 坂井俊彦:「TiO₂ ナノワイヤーの合成と有機薄膜太陽電池への応用」, 第20回高専シンポジウム, F-12 2015.1
- 4 【口頭発表】 増田圭純, Vanadian Astari Sici Atina, 安部百恵, 野中大輔, 坂井俊彦:「全固体型色素増感太陽電池の試作」, 第20回高専シンポジウム, F-13 2015.1

菅原 正義

- 1 【国際会議】 Yasuaki Enoki, Takuya Hirosawa, Hiroki Kanayama, Yoko Hosokawa, Sigeru Mineo and Masayoshi Sugawara : “Effect of heat-moisture-treated high-amylose brown rice on gaserointestinal transit time in normal and loperamide-induced constipated rats” , *International conference on food for health in Niigata 2014*, P-5, 2014.10.30
- 2 【国際会議】 Hisako Okumura, Shiori Takayama and Masayoshi Sugawara : “Transport of rice bran antioxidant constituents to endosperm by heat-moisture treatment” , *International conference on food for health in Niigata 2014*, P-6, 2014.10.30
- 3 【国際会議】 Yasuaki Enoki, Takuya Hirosawa, Yoko Hosokawa, Hisako Okumura and Masayoshi Sugawara : “Heat-moisture-treated high-amylose brown rice improves loperamide-induced constipation in rat” , *East Asia conference on standardization of rice function*, P-5, 2014.12.11
- 4 【招待講演】 菅原正義:「長岡まちなか大学「日本の食を支える発酵のチカラ」第5回 日本の食を支える微生物」, 2014.11.13
- 5 【招待講演】 菅原正義:「高アミロース米の生理的機能性向上を目指した加工」, 新潟県新たな米産業創出技術研究会平成26年第1回技術セミナー, 2014.10.8
- 6 【ポスター発表】 高山しおり, 奥村寿子, 菅原正義:「米糠中の抗酸化成分に対する湿熱処理の影響」, 第20回高専シンポジウム in 函館, P5-26, 2015.1.10
- 7 【口頭発表】 高山しおり, 奥村寿子, 榎康明, 菅原正義:「湿熱処理によるヌカ中抗酸化成分の胚乳への移行」, 日本食品科学工学会第62大会, 3Fa3, p.117, 2015.8
- 8 【ポスター発表】 茨木彩乃, 高山しおり, 奥村寿子, 菅原正義:「コシヒカリ玄米の抗酸化成分に対する湿熱処理の影響」, 第96回日本栄養・食糧学会関東支部会, 2015.9
- 9 【ポスター発表】 最上真鈴, 広川卓也, 榎康明, 菅原正義:「湿熱処理高アミロース玄米のラット消化管通過時間に及ぼす影響」, 第96回日本栄養・食糧学会関東支部会, 2015.9

- 10 【ポスター発表】 細川陽子, 斉藤憲司, 城斗志夫, 菅原正義: 「血液生化学自動分析装置を利用した酵素活性の自動分析法開発と、従来法との比較検討」, 第96回日本栄養・食糧学会関東支部会, 2015.9
- 11 【総説】 菅原正義: 「高アミロース米の湿熱処理による機能性向上」, 月刊フードケミカル (食品化学新聞社), 2015-1, pp.33-36, 2015
- 12 【総説】 榎康明, 峰尾茂, 奥村寿子, 菅原正義: 「湿熱処理高アミロース米の開発とその生理機能評価」, 応用糖質科学, Vol.5, pp.165-167, 2015.8
- 13 【シース発表】 菅原正義: 「地域資源を利用した食事制限者向け災害用食品の開発」, 第5回おたの研究・開発フェア, 2014.10

鈴木 秋弘

- ☆1 【著書】 赤羽良一, 飯尾英夫, 大島賢治, 亀山雅之, 川淵浩之, 菊地康昭, 鈴木秋弘, 濱田泰輔, 東田卓, 藤本大輔, 前川博史, 三枝隆裕, 榎間由幸(分担執筆): 「Professional Engineer Library (PEL)有機化学」, 実教出版, 2015
- ☆2 【原著論文】 T. Shibata, E. Furuichi, K. Imai, A. Suzuki, and Y. Yamamoto: “Effects of heme modification on oxygen affinity and cooperativity of human adult hemoglobin”, Journal of Porphyrins and Phthalocyanines Vol.19, No.01-03, pp.301-307, 2015
- 3 【機関紙】 鈴木秋弘: 「高専紀行: (第22回)長岡工業高等専門学校」, アロマティクス, 第67巻, p.19-22, 夏季号, 2015
- 4 【口頭発表】 L. Xu, R. Nishimura, T. Shibata, Y. Yamamoto, A. Suzuki, S. Neya: “Characterization of elusive electronic state of ferrous high-spin ($S = 2$) heme in deoxy myoglobin”, 第53回NMR討論会2014, L2-6 (大阪大学コンベンションセンター)
- 5 【口頭発表】 井嶋克爾, 小林理賀, 鈴木秋弘: 「ポルフィリンへの電子供与基の導入について」, 第20回高専シンポジウム in 函館 2015, F-7 (函館高専)
- 6 【口頭発表】 小林理賀, 井嶋克爾, 三宮達也, 鈴木秋弘: 「トリフルオロメチル基を含む電子欠乏型ヘムの合成について」, 第20回高専シンポジウム in 函館 2015, F-8, 函館高専
- 7 【口頭発表】 Y. Kanai, R. Nishimura, L. Xu, T. Shibata, T. Matsuo, S. Hirota, A. Suzuki, S. Neya, Y. Yamamoto: “Elucidation of molecular mechanism responsible for functional regulation of myoglobin possessing H64Q amino acid replacement”, 日本化学会第95春季年会2015, 3J4-18, 日本大学船橋キャンパス
- 8 【口頭発表】 Y. Moritaka, R. Nishimura, L. Xu, T. Shibata, T. Matsuo, S. Hirota, A. Suzuki, S. Neya, Y. Yamamoto: “Characterization of heme electronic ground state of deoxymyoglobin”, 日本化学会第95春季年会2015, 2J4-08, 日本大学船橋キャンパス
- 9 【口頭発表】 三宮達也, 鈴木秋弘: 「位置特異的CF₃基置換ポルフィリンの合成について」, 有機化学コロキウム-アクティブ・ラーニングと学術研究-, 長岡技術科学大学, 2015.3
- 10 【口頭発表】 渡邊陽子, 鈴木秋弘: 「化学修飾によるピロールの機能化と応用について」, 有機化学コロキウム-アクティブ・ラーニングと学術研究-, 長岡技術科学大学, 2015.3
- 11 【ポスター発表】 渡邊陽子, 源川光平, 鈴木秋弘: 「化学修飾によるピロールの機能化と応用」, 第20回高専シンポジウム in 函館 2015, P5-4, 函館高専
- 12 【指導】 鈴木秋弘: 第3回新潟県化学インターハイ指導, 2015.12, 新潟大学最優秀高等学校(日本化学会関東支部長賞): 長岡工業高等専門学校最優秀チーム(新潟日報社賞): Brønsted (長岡高専)総合優勝(NST賞): Brønsted (長岡高専)総合準優勝: RbCl (長岡高専)筆記試験種目: 優勝 RbCl(長岡高専)準優勝 Brønsted(長岡高専)中級実験種目: 優勝 RbCl(長岡高専)上級実験種目: 準優勝 Brønsted(長岡高専)

- 13 【出前授業】 鈴木秋弘：「ねむくならない化学実験」，笹口小学校，2014.10（対象26人），表町小学校，2014.10（対象112人），小出高等学校，2014.10（対象32人），下川西小学校，2014.10（対象35人），田沢小学校，2014.10（対象81人），津南小学校，2015.5（対象59人），大面小学校，2015.6（対象49人），笹口小学校，2015.6（対象15人），東豊小学校，2015.7（対象157人），広神コミュニティーセンター，2015.8（対象27人），豊栄コミュニティーセンター，2015.8（対象75人），十日町東小学校，2015.9（対象108人）

田崎 裕二

- ☆1 【原著論文】 長井隆，鈴木利明，山下進，田崎裕二：「清酒中の遊離脂肪酸の活性炭に対する吸着特性」，日本醸造協会誌，Vol.110，No.7，pp.534-537，2015
- ☆2 【原著論文】 Yuji Tasaki, Hayato Miyakawa: "Structure and expression of two phenylalanine ammonia-lyase genes of the basidiomycete mushroom *Tricholoma matsutake*" , Mycoscience, Vol.56, No.5, pp.503-511, 2015
- 3 【口頭発表】 田崎裕二，宮川駿人，大口かんな，羽二生真弥：「マツタケのフェニルアラニンアンモニアリアーゼ遺伝子の構造と発現」，日本菌学会第59回大会，pp.94，2015.5
- 4 【口頭発表】 太刀川智之，宮川駿人，田崎裕二：「マツタケのフェニルアラニンアンモニアリアーゼ (TmPAL2) の酵素化学的性質」，日本きのこ学会第19回大会，pp.75，2015.9
- 5 【口頭発表】 林駿治，羽二生真弥，大口かんな，田崎裕二：「マツタケ子実体形成過程におけるフェニルアラニンアンモニアリアーゼの発現と桂皮酸メチルの生成」，日本きのこ学会第19回大会，pp.76，2015.9
- 6 【口頭発表】 Yuji Tasaki, Hayato Miyakawa, and Shunya Hayashi: "Expression analysis of two phenylalanine ammonia-lyase genes in Matsutake mushroom" , KAAB International Symposium 2015, P-8, 2015.9

村上 能規

- ☆1 【著 書】 平川力，村上能規：「マイクロバブル（ファインバブル）のメカニズム・特性制御と実際応用のポイント，第4項“マイクロバブル存在下における光化学反応プロセス設計”」，pp.258-266，情報機構，2014
- ☆2 【原著論文】 MASUDA Nanae, MARUYAMA Aya, HIRAKAWA Tsutomu, MURAKAMI Yoshinori: "Influence of Microbubbles on Free Radical Generation by Ultrasound in Aqueous Solution: Dependence of Ultrasound Frequency" , J. Phys. Chem. B, Vol.119(40), pp.12887-12893, 2015
- 3 【依頼講演】 村上能規：「マイクロバブルで生成する活性酸素種測定と光、超音波の併用による水浄化への増強効果」，平成27年度「農林水産・食品産業マイクロナノバブル技術研究組合」シンポジウム，2015
- 4 【口頭発表】 増田七絵，村上能規：「超音波キャビテーションによるラジカル生成におけるマイクロバブル照射効果」，化学工学新潟大会2014，B219，2104
- 5 【口頭発表】 村上能規，橋本公太郎，三好明：「o-, m-, p-メチルベンゾイルラジカルと酸素分子の燃焼反応」，第52回燃焼シンポジウム，E114，2014
- 6 【口頭発表】 増田七絵，村上能規：「超音波キャビテーション気泡の圧壊により生成する活性酸素のマイクロバブル気泡による影響」，平成26年度衝撃波シンポジウム，2B2-5，2015
- 7 【口頭発表】 増田七絵，村上能規：「超音波/マイクロバブル併用プロセスで生成する活性酸素種の定」，化学工学会第80年会，D221，2015
- 8 【ポスター発表】 山崎達哉，村上能規：「レーザ時間分解ルミノール発光分析による光触媒反応解析」，日本化学会 第95春季年会，3PA-077，2015
- 9 【ポスター発表】 山崎達哉，村上能規：「光触媒への紫外光照射で生成する活性酸素の化学発光によるレーザ時間分解計測」，2015年光化学討論会，2P067，2015

環境都市工学科

荒木 信夫

- ☆1 【原著論文】 Kyohei Kuroda, Masashi Hatamoto, Nozomi Nakahara, Kenichi Abe, Masanobu Takahashi, Nobuo Araki, Takashi Yamaguchi : “ Community Composition of Known and Uncultured Archaeal Lineages in Anaerobic or Anoxic Wastewater Treatment Sludge” , Microbial Ecology, Vol.69, Issue3, pp.586-596, 2015
- ☆2 【原著論文】 Tsuyoshi Yamaguchi, Shuji Kawakami, Masashi Hatamoto, Hiroyuki Imachi, Masanobu Takahashi, Nobuo Araki, Takashi Yamaguchi and Kengo Kubota : “In situ DNA-HCR: A facilitated in situ hybridization chain reaction system for the detection of environmental microorganisms” , Environmental Microbiology, Vol. 17, No. 7, pp. 2532-2541, 2015
- ☆3 【原著論文】 中原望, 黒田恭平, 蝶勢智明, 幡本将史, 山口隆司, 若林敬史, 河合俊和, 荒木信夫 : 「高温 MS-UASB 反応槽と中温 UASB 槽を用いた糖蜜廃水の連続処理」, 土木学会論文集 G (環境), Vol. 70, No. 7, pp. 151-158, 2014
- ☆4 【原著論文】 HIRAKATA Yuga, TSUCHIDA Mamiko, KURODA Kyohei, OSHIKI Mamoru, HATAMOTO Masashi, YAMAGUCHI Takashi, ARAKI Nobuo : “Effects of anaerobic protozoa on treatment efficiency and microbial community structures in UASB reactors fed with domestic sewage” , Proceedings of 4th International Symposium on Technology for Sustainability, CD-ROM, 2014
- ☆5 【原著論文】 上村繁樹, 大久保努, 多川正, 荒木信夫, 原田秀樹 : 「エジプトにおける下水処理水の灌漑利用の実態とその改善に向けての今後の展望」, 用水と廃水, Vol. 57, No3, pp. 67-77, 2015
- 6 【口頭発表】 平片悠河, 押木守, 荒木信夫, 黒田恭平, 幡本将史, 山口隆司 : 「嫌気性原生動物内に共生する難培養性バクテリア・アーキアの文政生物学的解析」, 環境微生物系学会合同大会, 浜松, 講演要旨集 p. 146, 2014. 10
- 7 【口頭発表】 石塚充朗, 平片悠河, 荒木信夫, 山口隆司, 幡本将史 : 「次世代シーケンサーMiseqによる嫌気性原生動物の共生細菌叢の解析」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 462-463, 2014. 11
- 8 【口頭発表】 辻澤伊吹, 平片悠河, 土田真実子, 荒木信夫, 山口隆司 : 「都市下水処理 UASB 槽内の嫌気性原生動物が処理性能に及ぼす影響」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 464-465, 2014. 11
- 9 【口頭発表】 蝶名林郁也, 押木守, 荒木信夫, 吉田圭太郎, 豊福雅典, 幡本将史, 山口隆司 : 「嫌気性アンモニア酸化細菌による窒素除去技術機構の解明」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 466-468, 2014. 11
- 10 【口頭発表】 内田翔太, 大久保努, 上村繁樹, 荒木信夫, 多川正, 高橋優信, 久保田健吾, 原田秀樹 : 「定量的微生物リスク評価に基づいた下水の灌漑利用時における複合感染リスクの評価」, 第 51 回環境工学研究フォーラム講演集, pp. 63-64, 2014. 12
- 11 【口頭発表】 石塚充朗, 平片悠河, 荒木信夫, 押木守 : 「培地の酸化還元電位が嫌気性原生動物の優占種に及ぼす影響」, 第 49 回日本水環境学会年会講演集, p. 60, 2015. 3
- 12 【口頭発表】 Tran Thi Thanh Thuy, 黒田恭平, 中原望, 幡本将史, 山口隆司, 荒木信夫, 山崎慎一 : 「UASB 槽内での嫌気性硫黄酸化反応に与える供給基質の影響評価」, 第 49 回日本水環境学会年会講演集, p. 58, p. 60, 2015. 3
- 13 【口頭発表】 大宮恭平, 山口剛士, 幡本将史, 山口隆司, 荒木信夫, 川上周司, 久保田健吾 : 「酵素反応を必要としない新規高感度 FISH 法による環境微生物の mRNA の視覚的検出」, 第 49 回日本水環境学会年会講演集, p. 371, p. 60, 2015. 3
- 14 【口頭発表】 平片悠河, 黒田恭平, 幡本将史, 山口隆司, 押木守, 荒木信夫 : 「都市下水処理 UASB 槽の処理性能および微生物叢に及ぼす嫌気性原生動物の影響」, 第 18 回日本水環境学会シンポジウム, 講演要旨集, p. 181-182, 2015. 9

井林 康

- ☆1【著 書】 川島一彦, 井林康 他:「土木構造設計」, 文部科学省検定教科書高等学校工業科用, 工業 378, ISBN: 978-4-407-20339-4, 実教出版, 2015. 2
- 2【著 書】 川島一彦, 井林康 他:「土木構造設計 教授用指導書」, ISBN: 978-4-407-33526-2, 実教出版, 2015. 2
- ☆3【原著論文】 井林康, 駒形亮, 町永千宙, 小野口文華:「大河津分水旧可動堰におけるコンクリート構造物の劣化損傷状況」, コンクリート工学年次論文集, Vol. 37, No. 1, pp. 1297-1302, 2015. 7
- 4【口頭発表】 品川彰, 井林康:「表面吸水試験装置と目視評価を用いた既存コンクリート構造物の表層品質調査」, 第 70 回土木学会全国大会年次学術講演会, V-032, 2015. 9
- 5【口頭発表】 佐々木悠祐, 土田大嗣, 井林康:「タブレット端末を用いた橋梁概略点検システムの実地調査による有効性の検討」, 第 70 回土木学会全国大会年次学術講演会, VI-333, 2015. 9
- 6【口頭発表】 土田大嗣, 渡邊正俊, 佐々木悠祐, 井林康:「日本とキルギス国におけるタブレット端末を用いた橋梁点検および調書閲覧システム」, 第 70 回土木学会全国大会年次学術講演会, VI-334, 2015. 9
- 7【口頭発表】 品川彰, 井林康:「コンクリートの施工状況把握チェックシートおよび目視評価の管理のためのタブレットシステム構築について」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, V-315, pp. 360-361, 2014. 11
- 8【口頭発表】 渡邊吉康, 井林康:「大河津分水旧可動堰の堰柱に関する劣化損傷状況調査」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, V-316, pp. 362-363, 2014. 11
- 9【口頭発表】 丸山純, 井林康:「新潟県内の橋梁定期点検結果による劣化傾向と要因把握の基礎的検討」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, VI-101, pp. 380-381, 2014. 11
- 10【口頭発表】 土田大嗣, 佐々木悠祐, 井林康:「タブレット端末使用の橋梁概略点検システムを用いた実地調査による有効性の検討」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, VI-102, pp. 382-383, 2014. 11
- 11【口頭発表】 五十嵐滯, 井林康:「市民参加型公共構造物点検システムを目標としたスマートフォン向けコミュニティサイトの構築と試行」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, VI-103, pp. 384-385, 2014. 11

岩波 基

- ☆1【原著論文】 IWANAMI Motoi, OISHI Keiji, ARAI Yasushi, SAWAKI Daisuke: “Suggestion about Water Pressures Action on The Diaphragm Wall of a DeepCircular Shafts”, the eighth Japan-China Conference on Shield Tunneling, pp. 308-321, 2015. 9
- ☆2【原著論文】 IWANAMI Motoi, ITABA Kenta: “Quality of Concrete in Underground Structure After Long Service”, the eighth Japan-China Conference on Shield Tunneling, pp. 290-307, 2015. 9
- ☆3【原著論文】 岩波基, 橋口弘明, 新井泰:「長期間供用した地中構造物のコンクリートにおける中性化について」, コンクリート工学年次論文報告集, Vol. 37, No. 2, 2015. 9
- ☆4【原著論文】 岩波基, 大石敬司, 新井泰, 沢木大介:「長期間供用した地中構造物におけるコンクリートの品質について」, 土木学会, 地下空間シンポジウム 論文・報告集, 第 20 巻, pp. 221-232, 2015. 1
- 5【著 書】 大塚正博, 池尻 健, 笹尾春男, 岩波 基, 山田弘幸, 木村定雄, 他 21 名:「地下空間ライブラリー第 1 号, 地下構造物のアセットマネジメントー導入に向けてー」, 土木学会, pp. 5-10, 2015. 2
- 6【著 書】 小泉淳, 岩波基, 新井泰, 西田与志雄, 他 29 名:「トンネル・ライブラリー 第 27 号 シールド工事用立坑の設計」, 土木学会, pp. 4-1, 20-35, 41, 44-49, 6-1-6, 資料 3-1-6, 資料 4-1-5, 資料 5-1-2, 2015. 1
- 7【口頭発表】 松本拓未, 岩波基:「都心部での非開削切掘り工法における支保工の挙動再現に関する検討」, 平成 27 年度全国大会 第 70 回土木年次学術講演会, VI-073, 2015. 9
- 8【口頭発表】 加藤将史, 岩波基:「弾性解析による既設構造物への影響評価に関する検討」, 平成 27 年度全国大会 第 70 回土木年次学術講演会, VI-789, 2015. 9

- 9 【口頭発表】 石山正太郎, 岩波基:「大阪湾臨海部の大規模土留め壁に生じた引張挙動に関する検討」, 平成 27 年度全国大会 第 70 回土木年次学術講演会, VI-790, 2015. 9
- 10 【口頭発表】 加藤将史, 岩波基, 井上晋太郎:「近接施工の弾性解析における試計算」, 第 50 回地盤工学研究発表会, pp.1495-1496, 748, 2015. 9
- 11 【口頭発表】 石山正太郎, 岩渕崇宏, 岩波基:「臨海部の大規模土留め壁に生じた引張挙動に関する検討」, 第 50 回地盤工学研究発表会, pp.1503-1504, 752, 2015. 9
- 12 【口頭発表】 松本拓未, 岩波基, 齋藤悠耶:「都心部での非開削切掘り工法における曲線パイプルーフの挙動再現に関する検討」, 第 50 回地盤工学研究発表会, pp. 1599-1600, 800, 2015. 9
- 13 【口頭発表】 藤田貴行, 関すみれ, 岩波基:「シールドセグメントの限界状態設計法の終局限界状態における荷重係数の選定について」, 第 50 回地盤工学研究発表会, pp.1601-1602, 801, 2015. 9
- 14 【講演】 岩波基:土木学会 トンネル・ライブラリー第 27 号「シールド工用立坑の設計」に関する講習会「第 6 編 課題と展望」, 2015. 1. 27
- 15 【講演】 岩波基:地盤工学会「シールド工法 講習会, 計画・調査について」, 2015. 2. 5
- 16 【講演】 岩波基:土木学会 地下空間ライブラリー第 1 号「地下構造物のアセットマネジメント導入に向けて」に関する講習会「アセットマネジメントの歴史と現状」, 2015. 3. 13
- 17 【講演】 岩波基:土木学会 地下空間ライブラリー第 1 号「地下構造物のアセットマネジメント導入に向けて」に関する講習会「アセットマネジメントの歴史と現状」, 2015. 7. 24

押木 守

- ☆1 【原著論文】 OSHIKI Mamoru, SHINYAKO-HATA Kaori, SATOH Hisashi, OKABE Satoshi: “Draft genome sequencing of anaerobic ammonium oxidizing bacterium, “*Candidatus Brocadia sinica*””, Genome Announcement, Vol. 3, p. e00267-15, 2015
- ☆2 【共著論文】 RATHNAYAKE Lashitha, OSHIKI Mamoru, ISHII Satoshi, SEGAWA Takahiro, SATOH Hisashi, OKABE Satoshi: “Effects of dissolved oxygen and pH on nitrous oxide production rates in autotrophic partial nitrification granules”, Bioresource Technology, Vol. 197, pp.15-22, 2015
- ☆3 【共著論文】 ALI Muhammad, OSHIKI Mamoru, RATHNAYAKE Lashitha, ISHII Satoshi, SATOH Hisashi, OKABE Satoshi: “Rapid and successful start-up of anammox process by immobilizing the minimal quantity of biomass in PVA-SA gel beads”, Water Research Vol. 79, pp.147-157, 2015
- ☆4 【共著論文】 ALI Muhammad, OSHIKI Mamoru, AWATA Takanori, HIRA Daisuke, KINDAICHI Tomonori, SATOH Hisashi, FUJII Takao, OKABE Satoshi: “Physiological characterization of anaerobic ammonium oxidizing bacterium “*Candidatus Jettenia caeni*””, Environmental Microbiology, Vol. 17, pp.2172-2189, 2015
- ☆5 【共著論文】 HIRAKATA Yuga, TSUCHIDA Mamiko, KURODA Kyohei, OSHIKI Mamoru, HATAMOTO Masashi, YAMAGUCHI Takashi, ARAKI Nobuo: “Effects of anaerobic protozoa on treatment efficiency and microbial community structures in UASB reactors fed with domestic sewage”, Proceedings of 4th International Symposium on Technology for Sustainability, CD-ROM, 2015
- 6 【口頭発表】 押木守:「ポピュレーションダイナミクス研究を通して身につけた思考と活用法を考える」, 第 18 回日本水環境学会シンポジウム, 講演要旨集, p. 245, 2015. 9
- 7 【口頭発表】 平片悠河, 黒田恭平, 幡本将史, 山口隆司, 押木守, 荒木信夫:「都市下水処理 UASB 槽の処理性能および微生物叢に及ぼす嫌気性原生動物の影響」, 第 18 回日本水環境学会シンポジウム, 講演要旨集, pp. 181-182, 2015. 9
- 8 【口頭発表】 HIRAKATA Yuga, OSHIKI Mamoru, KURODA Kyohei, HATAMOTO Masashi, KUBOTA Kengo, YAMAGUCHI Takashi, HARADA Hideki, ARAKI Nobuo: “Impacts of protist bacterivory by anaerobic ciliates on prokaryotic community function and structure in anaerobic granular sludge of up-flow anaerobic sludge blanket (UASB) reactor”. Water and Environment Technology (WET) Conference 2015, 講演要旨集, p6, 2015. 8

- 9 【口頭発表】 押木守：「ここまでわかった嫌気性アンモニア酸化細菌の生理生態学的特性」，第3回 JAMSTEC 生命機能研究グループセミナー，2015.4
- 10 【口頭発表】 石塚充朗，平片悠河，荒木信夫，押木守：「培地の酸化還元電位が嫌気性原生動物の優占種に及ぼす影響」，第49回日本水環境学会年会，講演要旨集，p.60，2015.3
- 11 【口頭発表】 押木守：「サイクルNを廻せ！～嫌気性アンモニア酸化(anammox)細菌の生活環と生存戦略～」，北海道大学低温科学研究所 共同利用・共同研究拠点研究集会，2015.2
- 12 【口頭発表】 OSHIKI Mamoru：“Genomic Insights into Anammox Bacterial Physiology”，Interdisciplinary Symposium on Environmental Microbiology for Sustainable Society，2015.2
- 13 【口頭発表】 押木守：「未知転じて既知となる：嫌気性アンモニア酸化細菌の発見がもたらした衝撃」，第48回 GRL 浜松セミナー，2014.11
- 14 【口頭発表】 蝶名林郁也，吉田圭太郎，豊福雅典，押木守，荒木信夫：「嫌気性アンモニア酸化細菌による窒素除去技術機構の解明」，第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会，講演要旨集，pp.466-469，2014.11
- 15 【口頭発表】 平片悠河，押木守，荒木信夫，黒田恭平，幡本将史，山口隆司：「嫌気性原生動物細胞内に共生する難培養性バクテリア・アーキアの分子生物学的解析」，環境微生物系学会合同大会2014，講演要旨集，p.146，2014.10

田中 一浩

- 1 【口頭発表】 太刀川陽平，田中一浩：「消雪用地下水のくみ上げと地盤沈下」，第20回高専シンポジウムin函館，講演要旨集，P3-20，2015.1

宮腰 和弘

- 1 【口頭発表】 目黒隼人，宮腰和弘：「地方都市における市街化区域の共同住宅と居住循環」，第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集，pp.246-247，2014.11
- 2 【口頭発表】 金子昇平，宮腰和弘：「地方都市における土地利用動向とその分析」，第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集，pp.248-251，2014.11
- 3 【口頭発表】 稲田悠凜孝，宮腰和弘，風間萌：「城下町と板の中心市街地での商店街の変遷」，第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集，pp.306-307，2014.11
- 4 【口頭発表】 池佳祐，宮腰和弘：「商店の変遷から見た小千谷市の中心市街地」，第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集，pp.308-309，2014.11
- 5 【口頭発表】 大東輝彦，八田茂実，宮腰和弘：「柏崎市における自主防災組織の現状」，平成26年度土木学会北海道支部論文報告集71号，部門D-10，2015.1.31
- ☆6 【原著論文】 外山茂浩，宮腰和弘，田崎裕二：「エンジニアリングデザイン教育のデザインとその実践」，論文集「高専教育」第38号，pp.67-72，2015.3

宮寄 靖大

- ☆1 【原著論文】 加藤健太郎，宮寄靖大，奈良敬：「単軸面内準静的負荷を受けるステンレス鋼周辺単純支持板の圧縮強度特性と極限圧縮強度評価法」，構造工学論文集，Vol.61A，pp.49-61，2015.3
- ☆2 【原著論文】 宮寄靖大，奈良敬：「ステンレス鋼板の面内純せん断強度特性および強度評価法」，鋼構造年次論文報告集，第22巻，pp.72-78，2014.11
- ☆3 【原著論文】 阿部真之介，宮寄靖大，奈良敬：「材料の応力ひずみ関係の変化が板の圧縮強度特性に及ぼす影響」，鋼構造年次論文報告集，第22巻，pp.64-71，2014.11
- 4 【口頭発表】 衣川扶，宮下剛，藤井徹，宮寄靖大：「社会基盤構造物への適応に向けた高精度光変位センサの評価実験」，平成27年度土木学会全国大会第70回年次学術講演会，I-34，CD-ROM，2015.9
- 5 【口頭発表】 和田勇輝，宮寄靖大，奈良敬：「SUS329J3L および SM570 で構成される I 形断面梁の純曲げ強度特性」，平成27年度土木学会全国大会第70回年次学術講演会，I-229，CD-ROM，2015.9
- 6 【口頭発表】 山岸義之，宮下剛，大谷拓矢，小野潔，宮寄靖大：「構成式の構築に向けた SBHS400 の引張試験と自由突出板の耐荷力解析」，平成27年度土木学会全国大会第70回年次学術講演会，I-237，CD-ROM，2015.9

- 7 【口頭発表】 井比亨, 宮寄靖大, 奈良敬:「高強度補剛材で補剛される単リブハイブリッド補剛板の圧縮強度特性」, 平成 27 年度土木学会全国大会第 70 回年次学術講演会, I-240, CD-ROM, 2015. 9
- 8 【口頭発表】 高橋寛成, 宮寄靖大, 阿部真之介, 奈良敬:「材料強度のばらつきが板の面内曲げ強度特性に及ぼす影響」, 平成 27 年度土木学会全国大会第 70 回年次学術講演会, I-241, CD-ROM, 2015. 9
- 9 【口頭発表】 山東寛司, 小野潔, 山田信司, 橋本祥太, 宮下剛, 宮寄靖大:「SBHS400 の構成則に関する検討」, 平成 27 年度土木学会全国大会第 70 回年次学術講演会, I-292, CD-ROM, 2015. 9
- 10 【口頭発表】 小見恒介, 宮寄靖大:「ステンレス鋼と炭素鋼を突き合せ溶接接合した厚板の異種金属接触腐食に関する実験的研究」, 平成 27 年度土木学会全国大会第 70 回年次学術講演会, I-442, CD-ROM, 2015. 9
- 11 【口頭発表】 佐藤信輔, 宮寄靖大, 奈良敬:「高強度ステンレス鋼への Ramberg-Osgood 曲線の適応性の検証」, 平成 27 年度土木学会全国大会第 70 回年次学術講演会, I-562, CD-ROM, 2015. 9
- 12 【口頭発表】 山東寛司, 小野潔, 山田信司, 橋本祥太, 宮下剛, 宮寄靖大:「SBHS400 の繰り返し材料試験と構成則」, 平成 27 年度土木学会関西支部年次学術講演会概要集 (CD-ROM), I-8, 2015. 5
- 13 【口頭発表】 加藤健太郎, 宮寄靖大:「単軸面内片振り定振幅負荷時における高強度ステンレス鋼板の強度特性」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 48-49, 2014. 11
- 14 【口頭発表】 阿部真之介, 宮寄靖大:「材料の応力ひずみ関係における塑性化域での経路変化が周辺単純支持板の終局圧縮強度に及ぼす影響」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 50-51, 2014. 11
- 15 【口頭発表】 山岸義之, 宮下剛, 濱達矢, 宮寄靖大:「ステンレス鋼短柱の終局圧縮強度に関する研究」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 52-53, 2014. 11
- 16 【口頭発表】 井比亨, 宮寄靖大:「SUS304N2 および SM490Y で構成されるハイブリッド補剛板の圧縮強度特性」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 66-69, 2014. 11
- 17 【口頭発表】 和田勇輝, 宮寄靖大:「オーステナイト系ステンレス鋼と炭素鋼で構成されるハイブリッド I 形断面梁の純曲げ強度特性」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 70-73, 2014. 11
- 18 【口頭発表】 小見恒介, 宮寄靖大:「ステンレス鋼と炭素鋼を異材溶接接合した板の促進腐食試験による腐食性状」, 第 32 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 74-75, 2014. 11

村上 祐貴

- ☆1 【原著論文】 小池耕太郎, 井山徹郎, 野内彩可, 村上祐貴:「コンクリート内部欠陥の深さが打音特性に及ぼす影響」, コンクリート工学年次論文集, Vol. 37, No. 1, pp. 1849-1854, 2015
- ☆2 【原著論文】 木沢敬太, 井山徹郎, 村上祐貴:「鉄筋腐食の進行による RC 床版の打撃応答特性の経時変化」, コンクリート工学年次論文集, Vol. 37, No. 1, pp. 1867-1872, 2015
- ☆3 【原著論文】 菫澤洋平, 村上祐貴:「腐食膨張挙動に対する横補強筋の拘束効果に及ぼすコンクリートの圧縮強度およびかぶりの影響」, コンクリート工学年次論文集, vol. 37, No. 1, pp. 967-972, 2015
- ☆4 【原著論文】 刈谷潤貴, 高木大地, 村上祐貴:「腐食膨張挙動に対するコンクリートの拘束圧が鉄筋腐食量とかぶり表面の腐食ひび割れ幅の関係に及ぼす影響」, コンクリート工学年次論文集, Vol. 36, No. 1, pp. 1174-1179, 2014
- ☆5 【原著論文】 Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Tetsuro Iyama, Yoshinori, Tokoi, Shin-ichi Akazawa, Yuki Murakami and Yasuko Tsuchida: “System Design Education Program to Produce Innovative Personnel”, Transactions of ISATE 2015, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, pp. 277-280, 2015. 9

- 6 【口頭発表】 木沢敬太, 井山徹郎, 村上祐貴:「RC床版の打撃応答特性の経時変化に及ぼす鉄筋腐食の影響」, 土木学会関東支部技術研究発表会講演概要集, Vol. 42, V-26, 2015. 3
- 7 【口頭発表】 小池耕太郎, 井山徹郎, 村上祐貴:「コンクリートの打音特性に及ぼす内部欠陥深さの影響」, 土木学会関東支部技術研究発表会講演概要集, Vol. 42, V-27, 2015. 3
- 8 【口頭発表】 刈谷潤貴, 菫澤洋平, 村上祐貴:「かぶりおよび圧縮強度が横補強筋を有するRC部材の腐食膨張挙動に対する拘束圧に及ぼす影響」, 土木学会関東支部技術研究発表会講演概要集, Vol. 42, V-47, 2015. 3
- 9 【口頭発表】 菫澤洋平, 村上祐貴:「コンクリートの拘束圧に基づく横補強筋を有する腐食RC部材の付着強度評価」, 土木学会関東支部技術研究発表会講演概要集, Vol. 42, V-48, 2015. 3
- 10 【口頭発表】 覚張涼平, 刈谷潤貴, 村上祐貴:「かぶり表面の腐食ひび割れ幅と腐食膨張挙動に対するコンクリートの拘束圧に基づく鉄筋コンクリート内部の鋼材腐食量の推定」, 土木学会関東支部技術研究発表会講演概要集, Vol. 42, V-49, 2014. 3
- 11 【講演】 外山茂浩, 池田富士雄, 井山徹郎, 床井良徳, 赤澤真一, 村上祐貴, 土田泰子, 桐生拓:「システムデザインを基軸とする研究推進活動, R5 研究推進への学校及び学校間連携による取組み②～学校あげての取組み～」, 平成27年度全国高専フォーラム, 2015. 8
- 12 【講演】 村上祐貴:「コンクリートの基礎知識に関する講習会」, 新潟県コンクリートメンテナンス研究会, 2015. 8
- 13 【講演】 村上祐貴:「コンクリート構造物の維持管理(上越会場)」, 新潟県建設技術センター第15回けんせつセミナー2014, 2014. 11
- 14 【講演】 村上祐貴:「コンクリート構造物の維持管理(新潟会場)」, 新潟県建設技術センター第14回けんせつセミナー2014, 2014. 11

山本 隆広

- 1 【口頭発表】 小池高哉, 山本隆広:「基本高水流量における対象降雨継続時間の検討」, 水文・水資源学会2015年度研究発表会要旨集, pp. 206-207, 2015. 9. 10
- 2 【口頭発表】 星野大雅, 山本隆広:「年最大流量の非超過確率を用いた洪水危険度指標の不確実性の評価」, 水文・水資源学会2015年度研究発表会要旨集, pp. 208-209, 2015. 9. 10
- 3 【口頭発表】 山本隆広:「水防組織の連携を目指した洪水予報システムの開発」, 第27回高専・技科大建設系研究交流集会(豊橋商工会議所), 2015. 8. 29
- 4 【原著論文】 星野大雅, 平沢勇之助, 戸倉駿人, 山本隆広:「年最大流量の非超過確率を用いた洪水危険度指標の開発の試み」, 土木学会論文集B1(水工学), Vol. 71, No. 4, pp. I_1489-I_1494, 2015
- 5 【口頭発表】 山本隆広, 平沢勇之助:「信濃川上中流域を対象とした流域一体的な洪水予測システムの開発にむけて」, 水環境技術研究会研究事業調査報告会, 2014
- 6 【口頭発表】 齋藤駿介, 山本隆広, 伊豫部勉, 河島克久, 熊倉俊郎:「冬季季節風に影響される積雪深の地形依存性に関する研究」, 第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 146-147, 2014
- 7 【口頭発表】 三上功, 陸旻皎, 山本隆広:「実河道断面を導入した分布型水文モデルに関する研究」, 第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 142-145, 2014
- 8 【口頭発表】 星野大雅, 平沢勇之助, 戸倉駿人, 山本隆広:「非超過確率を用いた新たな洪水氾濫リスク指標開発のための基礎的検討」, 第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 88-89, 2014
- 9 【口頭発表】 戸倉駿人, 山本隆広:「地球温暖化が信濃川流域の融雪流出に及ぼす影響の評価」, 第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 96-99, 2014
- 10 【口頭発表】 小池高哉, 山本隆広:「洪水到達時間に視点をおいた対象降雨継続時間に関する一考察」, 第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 168-171, 2014
- 11 【口頭発表】 近藤礼侑, 山本隆広, 熊倉俊郎:「WRFを用いた平成23年新潟・福島豪雨の降雨の時空間分布の再現」, 第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 172-175, 2014
- 12 【口頭発表】 山田嵩, 山本隆広:「魚野川流域を対象とした降雪の捕捉率補正が融雪流出に与える影響の概算的評価」, 第32回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 92-95, 2014

教育研究技術支援センター

星井 進介

- 1 【口頭発表】 星井進介：「学生実験 web 資料の作成と活用」，第 6 回高専技術教育研究発表会 in 木更津，2015.3
- 2 【ポスター発表】 星井進介：「地域共同テクノセンター共同利用機器の管理運用について」，平成 27 年度 機器・分析技術研究会，2015.9

渡邊 美奈子

- 1 【教育指導】 赤澤真一，渡邊美奈子：「ミミズの可能性は無限大！～ミミズの機能をフル活用して社会に貢献！～」，プレラボ活動，2015.8.7 発足活動中